大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

四月十五日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三二〇五　營業局專用（3）三二〇五
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

上海にまたも第二"新生"事件

我皇室に對し恐懼すべき文字

總領事館對策考慮

【上海十五日發國通】雜誌「新生」事件の記憶今なほ深く日本人の胸に刻みつけられてゐるとき、最近上海で結成され、南京路に事務所を持つ中國文藝協會から發行された童振華なる者の作になる國難記と題する新作「顧議集」の中に、はからずもわが皇室に對する恐懼すべき文字が發見され、わが在留官民の均しく激怒するところとなつてゐる、當局ではこれに對し有效適切なる處置を講ずるものと解されるが、右に關し總領事館當局では左の如く語つた

問題は極めてデリケートであるまた重要性を持つものであるから、當局としてはこれに對し目下愼重對策を考慮中である

鐵鋼對策に大々的消費節約運動

伍堂商相各省に呼びかく

【東京國通】政府は刻下の鐵鋼問題に對處するため各社の增産計畫を極力促進せしめると共に緊急勅令をもつて鐵鋼關税免除を斷行し資源調査法に基く需給調査規則の公布、或は民間側の鐵鋼協議會と協力して當業者の自治的統制による配給調整、價格統制を圖る等萬全を講ずることになつたが、伍堂商相は現在の需給の不均衡が急激なる需要の增加に基くものであるに鑑み無限なる消費を節約する意味で大々的な消費節約運動を起す必要ありとなし先づ手始めに官廳方面に呼びかけるため近く各省聯合の協議會を開いて具體的研究を進めることゝなつた、よつて政府においても各省所管においてそれぞれ檢討の上、可及的速かに次官會議においてこれが細目を決定せしめることゝなつたが、これにより大藏省、內務省、鐵道省等の土木建築關係豫算はその施行の上に設計變更ならびに繰延べをみることになつたわけで、その效果は相當大なるものと注目されてゐる

政府部內における鐵鋼の節約はさらに一般鐵鋼業に對しても消費統制に政府が乘り出したことを示すものとして各業者に對する資源調査法の發動とゝもに今後の成行は注目されてゐる

市中大銀行日銀間に

三分半利債の大口取引

【東京國通】市中大銀行の日銀保有公債特に三分半利國債に對する買氣は最近多少動きつゝあつたが、一兩日來日銀に對した大口の豫約取引の申込が行はれはじめ、憂慮されてゐた國債消化の前途にやゝ打開の光明を致するに至つた

これは市中大銀行の手元資金の過剩を物語るもので、最近資金の需要多きに拘らず老大滝算の施行に伴ふ國庫資金の民間撒布が巨額に上り、ために銀行が手元資金の過剩を招來した事によるもので、十四日の短資市場において翌日拂ひ短資が最低六厘四分の三と珍らしく協定割れを演じたことに依つても證明されてゐる斯くの如き大銀行の三分半國債に對する買氣擡頭は單に國債消化の點のみでなく、金融の前途に對し、市中大銀行筋が等しく緩慢を見越しての結果でこの點注目に價する

印紙税令適用の疑義を協議

あす公會堂で座談會開く

さる一日發布された關東局印紙税令の適用範圍に關し一般には未だ種々疑義を生じ不便尠くないため、これが徹底を期するべく新京商工會議所では十六日午後一時から記念公會堂に於て印紙税令座談會を開催することゝなつたが、關東局、新京税務署より係員出席し法令の解釋實例による說明等詳細に亘つて行ひ徹底的に質疑應答あるはずで一般商工業者に對し從來の不利不便は一掃されるものと期待されてゐる

松花江の流氷始まる

半年の間硬く結ばれて怪龍の如き白銀姿をえんえんと北滿の曠野に橫たへてゐた黑龍江松花江、ウスリーの諸河川の大氷盤もめぐり來る昨今の春光にゆすぶられて、各地から流氷開始の聲頻りであつたが、哈爾濱附近も十四日早朝より水位百二十九米十に達し午後一時に至るや俄然武開を開始し、咬み合ふ氷塊は轟然たるひびきに地軸をゆるがしながら大流氷となつたがかくて今後一週間流氷が續けば北滿の諸河川何れも滿々たる水をたゝへて船舶の航行は完全に可能となるので、春裝をこらして解氷を待ちに待つた各船舶は今日一齊にボイラーに火を入れて船出の準備にとりかゝり、江岸は早くも出船入船の港風景を呈して來たが、船舶の元締船業聯合局でも準備全くなり各碼頭では十五日より本年度の營業を開始して廿二日には江安號が、廿三日には永利號がそれぞれ今年の先陣となつて上下流の運行を開始することゝなつた

防空施設促進を圖り我財界に援助懇請

星野、植田、高木氏等活躍

【東京國通】滿洲國では豫て滿洲防空協會を組織し民間における防空觀念の培養、重要都市における防空施設の促進をはかりつつあるが、星野同協會理事長、植田理事、高木主事等がこの程來朝關係各方面と折衝を續けてゐたが、十五日午後丸の內會館において各財界を始め橫濱正金、興銀、王子製紙、大日本ビール、古河電工、淺野セメント、國際通運、第一生命その他有力銀行會社の各首腦者および經聯、工業クラブ、東商、日滿實業協會の經濟團體各代表者と懇談援助を求むることゝなつた獻金方申込額は百五十萬圓見當とされてゐる

日印通商協定附屬議定書案文

＝當局談の形式で發表＝

【東京國通】十二日デリーにおいて米澤、ダウ兩代表間に假調印をみた日印通商協定附屬新議定書案文の內容に關し外務當局では十四日當局談の形式で左の如くその骨子を發表した

□本月十二日、日印兩國代表間にイニシアルせられたる議定書案は追つてロンドンにおいて正式に締結せられ、昭和十五年三月卅一日まで效力を有することゝなる筈である、右議定書の內容は、客月卅日期間滿了によつて終了した議定書と大體同樣であるが、左の點において異つてゐる

一、日本は毎年印度棉花百萬俵の購入に對し、綿布二億八千三百萬ヤードを輸出することを得るが、棉花購入が百六十萬俵に達するときは綿布の輸出は最高量三億五千八百萬ヤードまで增加せられる

二、ある一年の綿布の輸入超過數量は翌年のクオーターから控除せられるのであるが、超過を許される數量を二千萬ヤードと二千五百萬ヤードに增加する

三、舊議定書中の色物を捺染と織染又は糸染とに二分し各品種間の割當は次の比率による

生無地　四割
綵附生地　一割三分
晒　一割
織染又は糸染　一割七分
捺染　二割

四、綿フエンツはクオーターから除外せられる、但し日本は印度に對するフエンツの輸出を年八百九十五萬ヤードに制限し、印度は該品の輸入税率を從價三割五分以上に引上げることに同意する

なほ客年十月二十一日英國側から日本に對して爲された日印通商條約廢棄の通告は去る十三日附撤回せられたので、同條約は引續き效力を有することゝなつた

又右通商條約を少くとも新議定書が終了の日までその效力を存續せしめるために必要な措置をとることについても、兩國代表間に意見の一致を見た

地籍整理局

事業打合せ會

地籍整理局では十五日午前九時より日滿軍人會館に於て康德四年度の事業打合せ會を開催したが、出席者は各地支局長四十五名で、特に本年度から新らたに航空寫眞併用の新測量法を實施することになつたので、これに對する指示事項等諸般の打合せをした

大村副總裁明日來京

滿鐵副總裁大村卓一氏は關係機關と事務連絡のため十六日午前八時十分着列車で來京する

江島貞次氏轉任

滿鐵新京事務局地方課社會係次席職員江島貞次氏は今回事務局庶務課に轉任した、同氏は今後滿洲三先人銅像建設及び體育保健協會の事務を鞅掌する筈である

尾藤商議理事

名古屋に於ける第四回日滿實業協會臨時總會に出席した新京商工會議所理事尾藤正義氏は十五日午後六時二十分着あじあで歸京の予定である

安田大汽社長

大連汽船社長安田柾氏、常務吉富金一氏は十五日午後六時二十分着あじあで來京する

人事往來

着京

▲折下吉延氏（滿鐵）十四日來京ヤマトホテル
▲谷山隆男氏（同）同
▲大和田源一氏（關東州廳庶務課長）同
▲光武時晴氏（貿易商）同
▲荒木馨氏（滿鐵）同
▲後藤良氏（會社員）同
▲小原正雄氏（同）同
▲篠野康雄氏（官吏）同
▲秋田豐作氏（總局）同
▲梅津理氏（會社員）同
▲石本惠吉氏（海運業）同國際ホテル
▲西田惣作氏（ホテル經營）同
▲大矢喜代治郎氏（東亞殖産）同
▲友國久吉氏（運輸業）同
▲市瀬良風氏（市瀬工務所主）同
▲楠田謙三氏（奉天省公署土木科長）同
▲神屋貞吉氏（商）同滿蒙旅館
▲淺野幸壽氏（同）同
▲久保勘一氏（同）同
▲工藤雄助氏（會社員）同
▲小里嘉明氏（官吏）同
▲沖山弘之氏（會社員）同
▲吉村洵氏（大陸科學院）同國都ホテル
▲西寧寛直氏（イルス商會）同
▲細野重雄氏（滿鐵）同
▲佐藤良太郎氏（同）同
▲小野弘一氏（日本ビクター）同
▲岡田早苗氏（古河電氣）同
▲中村榮治氏（會社員）同
▲林健次郎氏（醬油釀造）同
▲[illegible]文雄氏（商）同
▲河野光氏（三和ゴム）同
▲陣之內徳治氏（同）同
▲鶴田誠藏氏（商）同
▲森金三郎氏（日ソ石油）同
▲大橋正巳氏（滿鐵）同
▲堀江元一氏（同）同
▲赤倉康氏（同）同
▲大西正弘氏（同）同
▲中島洋吉氏（同）同
▲市川襄氏（鐘紡）同
▲近藤篤次郎氏（軍艦從艦長）同
▲犬塚善吉氏（官吏）同向陽ホテル
▲吉川義一氏（會社員）同
▲曾我眞美氏（同）同
▲秋山平一氏（商）同
▲牛木寛三郎氏（ハルビン民會長）同
▲谷田繁太郎氏（同和自動車理事長）同
▲池原太一氏（吉鐵總務處長）同新京ホテル
▲田所定右衛門氏（同庶務課長）同

出發

▲小原茂氏　十四日發湯崗子へ
▲門松榮三郎氏　同
▲小川久門氏　同奉天へ
▲田中孝平氏　同
▲藤尾健一氏　同
▲大谷昇氏　同
▲畑中行三氏　同ハルビンへ
▲小森正三氏　同佳木斯へ
▲村治茂氏　同奉天へ
▲川崎重吉氏　同
▲中山種二氏　同
▲佐々木嘉三郎氏　同
▲杉山俊郎氏　同
▲植村新太郎氏　同ハルビンへ
▲高木秀一氏　同
▲長谷川甚男氏　同
▲飯島丑五郎氏　同
▲伊東喜八郎氏　同ハイラルへ
▲後藤謙郎氏　同
▲宗像義人氏　同奉天へ
▲大內貞治郎氏　同吉林へ
▲香川義忠氏　同大連へ
▲北山寛氏　同
▲赤坂悠一氏　同撫順へ
▲神出孝一氏　同奉天へ
▲山本源太郎氏　同鞍山へ
▲兒玉醫氏　同ハルビンへ
▲杉原基氏　同
▲田井信行氏　同
▲金井佐次氏　同
▲一寸木政藏氏　同營口へ
▲池田龍雄氏　同奉天へ
▲石井余次氏　同
▲橋本八五郎氏　同大連へ
▲松富保明氏　同
▲薄井友治氏　同
▲佐藤大四郎氏　同
▲長尾茂氏　同
▲淸水行之助氏　同北京へ
▲龜井源助氏　同大連へ

その日〳〵

□暫らく靜穩に見えた支那、今度は上海で不祥事件を起した

□文字の先輩國が、文字で間違ひをやつては甚だ困るのである

□そろそろ又排日抗日の氣勢醞釀ではあるまいか、季節的にもさう思へる

□滿洲國防空のために求める援助、一度連中を引つ張つて來て乘せて飛ばすといゝ

□春深み、われらの西公園も新裝成る、門戸開放はけふ限り…

歌はぬ樂譜（百十六）

山中峯太郎　作
永門讓二　畫

夏來れども（五）

正枝は、嫉みにたゞれて——この二人の家庭を、思ひきり、かきみだしてやらう！

何もかもなく、さう思ふと忠夫の机の前に、しどけなく寄りそつて

『ねエ、結婚したからつて、急に歸れなんていふの、あんまりぢやないこと？』

臺所の方へ、聞えよがしに、わざと甘えた聲になると

『あなた、僞善者みたいだわね』

そんなことまで、言ひ出しながら、さすがに眸をふせると、そこの机の下に、チラリと見たものは五線紙の樂譜だつた。

『アラ、これ、なアに？』

言ふと、引つたくつたそれを、自分の膝の上に取り上げた。

——前に古本屋の二階でもこれを見たんだわ！

確に、この樂譜だつた。上の方に今もハッキリ書かれてる『俊子』の二字……。

『まあ！あの俊子さん、どうして？さう、今でもあなた、俊子さんとまだ交渉をもつてゝネ！』

——俊子！

この正枝の高い聲を、キミ子は臺所で涙ぐみながら聞いた。

——俊子！そして、この俊島正枝といふ人、ふたりが知り合つてる。それに良人がふたりとも交渉をもつてゐた？

さうだとしか思はれない、正枝が現に、今、それを、言つてるのだつた。

靈原の稚兒ケ淵のそばで、『すべてを僕は言ふ』と、良人が俊子について告白した。そして、キミ子との新家庭の愛を、あれほど、まじめに誓つてくれたのに、あれも

——あゝいふ嘘だつた！？

と、キミ子は、臺所の板の間にふるへながら立ちすくんだ。

忠夫の聲が、まるで凝涙してるやうに

『え、何を、あなたは、でたらめを言ふのです。失禮な、俊子と、僕と、何の交渉が……』

と、言ひつゞけるのを、正枝の笑ひ聲が、中途から打消して

『ホ、ヽ、ヽ、なんにもデマなんかあたし言つてないわ。俊子さんてば、あなたを探して新聞廣告まで、出したんですわヨ、あたし、それで俊子さんと、新宿のモナミで、初めて會つたの、ホ、ヽ、ヽ、あなたは、ちツとも、それ、御存じないのネ』

——忠夫は、思はず息をのんだ

——俊子が、自分を探してた。ほんとだらうか？この正枝の言ふことだ、何を言ひだすか、わかつたものではない

しかし

『僕を、俊子さんが探す理由など少しもない筈です』

これが氣になつて、つぶやくやうに言ふと

『所が、あるからあつたんだわ』

正枝も、急に聲をしづめて

『嘘ぢやないのヨ、さう、あたしその新聞廣告を、今でもちやんと持つてるわ。それから、あなたの寫眞もヨ』

『……』

忠夫は、押されたやうに、だまつてしまつた。

——俊子が、どうして僕を探してゐたのか？

不思議な、今は追つても返らない俊子が、急に忠夫の方へ、顏を振り向けたやうな懷しい幻影に忠夫は一瞬、ふと囚へられた。

キミ子は、臺所に立ちすくんだまゝ、耳をすましてゐた

——俊子と良人との交渉？

——それに、この正枝といふ人が、良人の寫眞を今でも持つてゐるといふ。ふたりが寫したものでは？

まつ暗な壁を、胸いつぱいに、ぶつけられたやうな氣がして、キミ子は臺所の板の間を、出口の方へ歩き出した。

そこにある下駄をはくと、裏の方へ、急にまはつて行つた

——こんな事を聞いて、もう、あたし、この家にはゐられない！

思ひつめて、キミ子は、まつ暗な氣もちになると、父の家へ急いで行つた。

西公園に春

ベンチは塗替に 驢馬君は待つ

準備全く整ひあすからは 入園料二錢頂戴

新京市民唯一のオアシス西公園は春立つとともにベンチの塗替え驢馬乘場の手入れ、子供遊戲場の修理等園内の施設其他準備に忙殺されてゐたが大體の準備整ひいよ／＼十六日から二錢の入園料を徴收することゝなつた、今年は時差撤廢の關係上從來の入園時間を變更して一時間延長午前九時から午後十一時といふことに決定した、なほ園内にては草花其他植物の折損工作物を破損する事等は重々注意されたい特に左の各項を嚴禁し若し禁を犯したものは公園事務所に於て適當處置する筈である ▲公園内に犬を絶對牽き入れぬこと▲園内に自轉車乘り入れぬこと▲空氣銃を所持して入園せぬこと

忍術も神靈術も インチキに非ず

新京署で實演の結果證明

忍術の向ふを張り神靈術戰ひを挑むと云ふので新京署では實際はどの程度のものか首實驗することとなり十五日午前十一時より新京署裏のテニスコートで嘘偽りもない

春光 さん／＼とふる白日下に行はれたが他流試合は嫌なのか氣をくれしてか今樣猿飛佐助島路雪嶺道人先生遂に定刻迄に姿をみせず松永靈術師の神靈術だけを行つた、烱眼のおぢさん等にとりかこまれて氷の刄を素肌の腹に當てて綱引き、針で頬を通してそれに綱を結んで馬車引き等の秘術を公開に及んだ後最後に釜鳴りの奧技に至りエイッとばかりに氣合を入れて奇妙な手つきで珠數を振つたらウーッと靜かな

地獄 の底から聞える樣な無氣味なうなり聲が鳴りだした、然もそれが松永靈術師の手つきで高くなつたり低くなつたり自由自在に調子がとれて行く一瞬こわい目のおぢさん等も割切れない顏をして御座つたが水蒸氣が仕かけてゐる金網に引かかり物理的作用で誰がやつても鳴ることがわかり「いやどうもこれはね」と果して神靈術と稱すべきかと首をひねつてゐた、これが終つて島路雪嶺道人の忍術の巻は十二時より講堂で實演を開始眞劍白刄取り、粘着力應用の實驗、眞劍白刄渡り（書畫揮毫）、伊賀流水火變化の秘術、甲賀流の金剛力、甲賀流の金剛力等奇想天外の大秘術に近代科學を

嘲笑 して十二時半終了した、新京署でに滿更インチキでもないと兩方許可することになつた

寫…眞…說…明 上は神靈術によつて馬車をひく、下は忍術で石炭箱を掌でもちあげるところ

全滿居留民會聯合會 來る廿日開催

全滿洲日本人民留民會聯合會では來る二十日午前十時から新京記念公會堂において聯合大會を開催、治外法權撤廢後における民會の處置その他について討議する

植樹節天長節に バスを臨時增發

交通會社では來る二十日南嶺で擧げられる滿洲國の植樹節及び天長節當日の順天廣場で開かれる市民凧揚げ大會にはそれ／＼南關南嶺間及び財政部順天廣場間、白菊町順天廣場間にバスを臨時運行、增發して參加市民のためにサービスをはかる模樣である

これは新案― ラヂオで親探し

放送局員の奇智奏功

十四日午後八時ごろ白菊町行き八號線バスの中にこれはどうした事か、お母さんにも誰の膝にもだつこされない六ツ位のレースの襟のついた黒ビロードのワンピース、白のエプロンをかけた色白の可愛らしいお孃ちやんが迷子となりフルスピードで走つてゆく

車窓 に母を求めて「お母ちやん／＼」と泣き叫ぶのを乘り合せた新京放送局某氏が不憫に思つて一先づ自宅に伴れ歸つてなだめすかし、さて考へついたのが電波を利用のスピード親探しの名案、早速放送局にかけつけこれを午後九時四十分に臨急ニュースとして挿入した

十四日午後八時ごろ、八號線バスの中で六ツになるお孃さんの迷子がありました姓名は田村きよ子さんと申します、お父さんの名は田村まさを？さんとか申して居ります、お孃さんは色白で面長、レースの襟のついた黒ビロードのワンピースを着て居ります、白いエプロンをかけて居ります、帽子はなく黒のエナメル靴、茶色の靴下をはいて居ります、お心あたりの方は電話二の四二九七番へ御問合せ下さい

鮮やかなアナウンサーの聲、これが必死となつていとし子を探し求める兩親の耳朶を打たずにはゐなかつた「それは妾の子供に違ひありません」ものゝ三十分も經たない内に親子抱擁の劇的シーン、ついさつきまで大粒の涙に母を求めたきよ子さんは「おゝ好かつた／＼」と頬ずりするお母さんの腕に抱かれて歸つて行つた、これは新案「親探し」として初めての試み、やがて人出の雜踏する花見遊覽時

迷子 も頻出しやうと言ふもの監督官廳電政處からもお賞めにあづかつた放送局では今後迷子放送なら進んでお引受けしますと言ふ春のトピックニュース

神風號所要時間 九十四時間十七分五十六秒

【東京國通】朝日「神風號」の東京、ロンドン間總所要時間は九十四時間十七分五十六秒と正式決定、十四日同紙紙上に發表された

西公園賣店 落札決定

新京西公園內賣店の入札は十五日午前十時から新京滿鐵事務局地方課地方係に於て執行されたが入札者十一名で岸水地方係長、小石澤公費主任、吉田公園事務所主任、公賣關係者立會の上愼重開票の結果賣店一號地（ボート乘場前）大澤茂（東二條通十二）二號地（誠忠碑下）豐田千代女（八島通三十二）三號地（グラウンド下）中澤定一（中央通十一）四號地（鹿小屋上）田中榮藏（朝日通八十七）の四氏に決定した

訪日宣詔記念 見本市開催 城內市商會で

訪日宣詔記念日に當り日本に於ける優良商品を蒐集展示し日滿貿易の進展に寄與する目的を以て各府縣駐在員協會及輸入組合、貿易組合は市公署市商會商務會の後援のもとに來る五月一日より三日間に亘り特別市商會（西四道街）に於て訪日宣詔記念見本市を開催することになつた

"浮かれ足"に警告

けふ交通訓練

首都警察の交通訓練デーはいよ／＼本十五日午前十時から午後四時まで管下各警察署を督勵、非番警官をも總動員して全市域に亘つて徹底的に實施することゝなつた、本日の訓練デーの目標となるところは交通整理の强化、交通道德の普及宣傳、道路の無許可占使用取締、道路の清掃督勵、各種團體員に對する交通訓練指導等で特に最近著しく多くなつた歩道の自轉車通行、車道の歩行及び無燈火自轉車の取締等交通に對する基礎的訓練に主力を注ぐことになつてゐるが同訓練デーには特に今度始めての試みとして管內自衛團の出動をも求め官民一體となつて初期の目的を貫徹することになつた

商業、敷島高女生 元氣で歸る

新京商業學校及び敷島高等女學校內地修學旅行二ヶ團體は三週間の旅程を朗かに終へ十四日午後十一時四十五分着列車で校長、諸先生、生徒、父兄多數の出迎へをうけ一同無事元氣な顏で歸京した

救濟院授產場で 被服の註文製造

十八萬圓の費用を投じて市公署が新築の南嶺救濟院にカード階級を對象とする授產場設置計畫は既報の通りであるが、絨氈、製繩に先んじて被服工廠を設け優秀孤兒を養成して協和會、學童服等の大量註文に應ずべく既にミシンその他の設備も整つたので十五日頃より註文を引受け操業することになつた

觀光サーヴイス 標語一部變更

新京觀光協會ではさきに新京觀光都々逸及びサーヴイス標語の懸賞募集を發表したところ連日應募殺到し、すでに五百餘通に上つてゐるが、中には都々逸と標語をゴツチヤにして奇想天外のものもあり係員を苦笑させてゐるので、今回サーヴイス標語はサーヴイス三訓又は三個條の規定を特に制限を加へず一語又は數語でも差支へないことになつた

植村中將に 懲役二年 六月判決

【東京國通】元造兵廠長官豫備役陸軍中將植村東彦（五七）にからまる瀆職事件は、三月八日勾坂檢察官から懲役三年（追徴金四萬五千七十圓）の求刑があり、爾來裁判長林大將は判士中山、藤田兩中將、小川、藤井兩法務官等と愼重な合議を重ねてゐたが第三回公判は十五日午前十時より東京第一師團構內において開廷、裁判長林大將より左の通り判決を言渡された

元造兵廠長官 植村東彦
懲役二年六ヶ月（未決拘留日數百五十日通算）追徴金四萬三千七十圓
收賄物件中電線ストーヴ他押收にかゝる物品はこれを押收す

東本願寺別院 上棟式に 山邊師招聘

新京曙町東本願寺では目下特別市北安路に經費五十萬圓を以つて竣成を急ぐ大伽藍東本願寺滿洲別院の上棟式を機會に日本佛教協會々長、元大谷大學教授京都東本願寺の山邊習學師を招聘、左の如く新京に於て各種有意義な行事を催すことになつた

山邊師は斯界に於ける碩學として知られ、來る三十日午後十時酒ひかりで安東より來京、五月一日午後二時より擧行される別院の上棟式に臨み、同夜は東本願寺で、二、三兩日は西廣場滿鐵倶樂部に於て一般のため講話をなすがこの間一日に開催の全滿東本願寺主任會議にも臨席することになつてゐる

なほ齋京の日程を終へた師は更にハルビン、奉天、北平、大連と講演行脚に上る豫定である

日本圖書館大會 六月七、八兩日 日滿軍人會館で

滿鐵主催日本圖書館大會は六月七、八兩日新京日滿軍人會館に於て開催することに決定したが出席者は日本全國圖書館長約二百名で此の機會に滿鐵では大いに滿洲の宣傳につとめるべく準備中である

驛區長會議

滿鐵四平街以北驛區長會議は十五日午前十時から新京事務局會議室で開かれ、石村、大橋奉天鐵道事務所正副所長、平山同營業課長、堀江工務課長を始め各驛長十四名、各區長七名の出席者あり、石村所長の訓示、續いて大橋副所長各課長の訓示を終へ同十一時から業務打合せには入り、午後も引き續き各種事項の討議が行はれ、午後五時閉會した

滿都クリーニング

日本橋通り洋服商石留洋行主石留氏は先般來滿都クリーニング商會新設準備中の所今般諸設備も完備したので十六日より開店した

日本洋紙出張所移轉

日本洋紙株式會社新京出張所は永樂町三丁目廿七番地に移轉した、電話は三・六〇七九

輸組店員講習會

新京輸入組合店員訓練所の講習會は十五日午前十時から公會堂で開催、店員八十餘名出席盛會裡に十一時四十分終了した

拓務省出張員事務所移轉

拓務省新京出張員事務所は大同大街康德會館一二八號へ移轉した電話二・二一〇二番

あす（十六日）

▲西公園入場料徴收開始
▲新京放送局開局記念日
▲岡本舞踊團公演、午後七時公會堂

…今晩の主なる演藝放送…

▲七・三〇國民歌謠と管絃樂（新京）吉見治男▲八・〇〇獨唱「夜と夢」（東京）▲八・二五俚謠「山中節」（金澤）米八外▲八・三五歌澤「宇治茶」外二曲（東京）歌澤寅小秋外▲八・五〇浪花節「武士氣質大竹重兵衞」（東京）津田清美▲一〇・〇〇ラヂオ劇（大連）すわらじ劇團

滿洲國警察に 中央警察學校訪問記（二）

治法撤廢を前に この準備あり

學生とゝもに一風呂浴びた記者はまだ夕食まで時間があるので宿直の前田教官から學校の沿革その他に就いて訊いた

學校の沿革 中央警察學校が設立されたのは大同元年十一月である、甘粕初代警務司長の後を受けた前警務司長長尾吉五郎氏が警察の擴充强化は先づ警察官の養成にありとし治安の整備、思想對策に意を注ぐ傍ら官制の草案に努めて、大同元年六月教令第三〇號に依る中央警察學校官制が公布されたのである、當時の情況では匪賊討伐のほかに警察の主要任務はないものと一般に考察せられ且、滿洲國警察官の養成など等閑視する者多く設立に關しても種々議論があつたが、長尾司長は設立の必要を强硬に主張し遂に實現をみたのである、當時の警務司としては百年の大計としてなされたものであらうが、創立後滿四年現在では三千三百の警官を送り出して、治安工作の裏に陰然とした活躍を續け、將に地平線上に立たんとする情況にあることは警務司當局の慧眼といふべきであらう、斯くして本科、別科、研究科の三科と附屬練習所を併設する同校は城內長通路所在の舊[illegible]跡廳舍に開校の準備を整へ前警務司長が初代校長を兼任、前朝鮮總督府警察官講習所長山田一隆氏（現熱河省警務廳長）が主事に任命せられ十二月十五日第一期本科生五十四名、第一期練習生三十一名を收容して教育を開始したのである、職員數は教授を含んで僅かに六名校舍狹隘、設備不完全のなかにも滿洲國警察官の龜鑑たるべき幹部養成の實は、建國の嵐の中に屹然として着々成績を擧げた、その後康德元年十一月に現在の南嶺に地をトし經費三十二萬圓を投じて新築同二年七月十六日竣工と同時に移轉を完了したのである、この間康德元年七月三十日には地方警察學校官制發布とゝもに新京地方警察學校の設置あり、附屬警察官練習所は廢止せられたが從來寬城子講習所において實施してゐた警務特務等の特殊講習、保甲制度、獸醫、通信の短期教育及日語專修の教育を實施することとなつた、また人事關係では康德二年八月山田一隆氏の熱河省警務廳長榮轉の後任として哈爾濱警察廳副廳長松田芳助氏を第二代主事に任命、同三年四月松田主事の錦州省公署警務廳長轉出に依り、古北口國境警察隊長內藤三郎氏が第三代主事に就任、同八月には大島警務司長が第二代校長を兼任して今日に及んでゐる、現在收容中の學生は本年三月九日入學した第十七期別科生日系百七十三名と昨年九月入學の本科第六期生滿系百四十七名に本科第七期生の滿系九十七名、合計四百十七名である

樂しい夕食 午後六時五十分は樂しい夕食のサイレンが校內に鳴り響く時間である、入浴を濟ました學生は洗濯をするもの、廊下に掲げられてゐる新聞を讀んで社會の出來事を語るもの、當番の者は室の內外を掃除してこの樂しい夕食のサイレンを待つてゐる

廊下に掲げてある新聞が前日の日附であつたことは何だか物足りない氣がした、內地の學校でも昨今ニュース教育が叫ばれてゐる時勢だから新聞掲示も大いに活用し時事寫眞なども併せて見せるようにしたらどうかと考へた、校務に忙殺されてゐる職員諸氏には階惡だと思ひ乍らも……

「全員集合を終りました」と週番の報告で前田教官と共に食堂にゆく、食堂は浴場とともに地階にあり左側に日系百七十三名と右側に滿系二百四十四名がズラリと行儀よく並んでゐる、卓上に盛つた飯を目前にして「起立」「禮」「載きます」と三段號令で食事が初められた滿系は山と積まれた饅頭を日系は容器に盛られた飯を一齊にかつこむ今晩の獻立は日系の方は白飯に吸物、肉の煮込み、酢もの滿系は饅頭と煮付けで、別科生一日の食費一人當り四十五錢本科生（滿系）一日廿七錢弱とは思へぬほどの御馳走である、空腹を抱へた四百餘名の青年が一度に食事する有樣は宛ら戰場のようだが食事中に雜談をなす者、立上つてお茶を求める者など一人も無く實に規律整然としてゐるのは平素の訓練の現れであらう教官のテーブルの前には氏名を記した木札を置いて日滿學生が三名づつ向ひ會つて席を占めてゐる、これは毎日順番に代つて教官と學生が食事中に意見を述べ合ひ上下一體の協和を圖つて實行してゐるのだが、學校當局の仔細な注意心に教育の雛態が窺はれた（寫眞は前田教官と入浴）

岡本姉妹舞踊團一行
國都で再公演
明晩記念公會堂で

アクロバチックダンスの名手岡本八重子、文子姉妹一行の舞踊公演會は去る十、十一兩日に亘つて豐樂劇場において開催され、異常な好評を博したが、一行は目下吉林を經てハルビンに於て開演、十五日打揚げ十七日奉天乘込みの豫定である、この途次十六日を擁して先頃の一行の好評に再び應へ、且つはアクロバチックの眞髓を普及するために當夜一晩限り記念公會堂において國都再公演を行ふことに決定した、入場料は大衆料金二圓で解放するが、折込み割引券が發行される筈であるから御利用をお勸めする、最近の業界話題の中心となつてゐる一行特有の藝術を鑑賞する絶好の機會とならう

"眞夏の夜の夢" けふから豐樂劇場

豐樂劇場十五日よりのプロは左の如くワーナー、日活作品を配した一番線二本立編成である
▽ワーナー「眞夏の夜の夢」シェークスピアの傑作夢幻劇の映畫化でドイツ劇團第一の演出家と言はれるマックス・ラインハルトの映畫處女作品として發表されるもの、脚色はチャールス・ケニョン、メリー・マッコール・ジュニアーリ協力になり、監督にはラインハルトを助けてウイリアム・ディーターレが加はつてゐる、主演者はジエームス・キャグニー、ジョー・E・ブラウン、ディック・パウエル、ジーン・ミュアー、ヴィクター・ジョリー、オリヴィア・デ・ハヴィランド、アニタ・ルイス等ワーナー空前の顔合せ、撮影はハル・モーアが主任、音樂はメンデルスゾーンの作曲によりエリッヒ・ウオルフ、ガングコルンゴルトが編曲してゐる、日本字幕十五巻の巨篇
▽日活多摩川「悦ちゃん」獅子文六原作により倉田文人が脚色監督する作品、全く賣れないレコード歌詞の作者碌さんを父親に持つ悦ちゃんの小さいがませた人生が面白く描かれる、悦ちやん主演の他に江川宇禮夫、中野かほる、津村博、澤村貞子、村田知榮子、相良愛子、音羽久子等がつき合ふ、キャメラは氣賀靖吾の擔任

新京キネマ

新京キネマは「悦ちやん」を同時封切、他に左のプロが加へられ、アトラクションとして「靈術の實演」が行はれる
▽日活京都「海賊船」益田晴夫の「堀部安兵衛」に次ぐ監督作品、田村西男の原作に基き京都伸夫が脚色に當る、主演者は尾上菊太郎、鬼頭善一郎、市川百々之助、大崎史郎、尾上華丈、山口佐喜雄、和田君示、花井蘭子、櫻木梅子等で、海賊碇組と神出鬼沒の活躍を描いた海上活劇、キャメラは谷本精史
▽RKO「本人出現」ジンジャー・ロヂャースの第一回主演映畫、再映ものである

"拾萬弗玉手箱" けふから帝キネ

帝都キネマ十五日よりの番組はメトロ、プリンシパル、マキノトーキー一番線にアトラクションとして島路雪嶺道人の「忍術の實演」が加はる
▼メトロ「十萬弗玉手箱」「噫初戀」のウオーレス・ベアリーの主演する映畫で、ギレット・スミスの大衆小說に基き劇作家ジョージ・ケリーが脚色、「男性NO1」のウオルター・ルーベンが監督に當つた、主演者はエリック・リンデンとセシリア・パーカーが勤めるなまけ者で釣が好きのハッチ親爺が十萬弗の入つた鐵箱を見つけたが、さてそれを使ふ段になるとハタと困つた、考へ出したのが千弗貯まるだけ働かねばならぬことであつた、ベアリイの風格が描く輕喜劇
▼プリンシパル「チャンドウの復讐」誘拐された絕世の美姬を追つて姿なきチャンドウの活躍を描いたベラルゴシの大活劇
▼マキノトーキー「刀を拔いて」別項參照

刀を拔いて

▽▽マキノトーキー、岡本一平の原作に基き千治春一が脚色、松田定次が監督に當る作品、澤村國太郎、田村邦男、團徳麿、葉山純之輔、光岡龍三郎、志村喬、廣田昂、新見映郎、大倉千代子等を主演せしめて、ぐうたらの三五郎をもて餘した兩親が養本のかゝらない商賣をさせると、やくざの親分幡隨院長兵衛の下にあずけられるところから話が可笑しくなつて來る、キャメラは大塚周一の擔任、寫眞はその一場面、帝都キネマ十五日封切△△

長春座再映プロ

長春座十五日よりの番組は再映全プロ左の三本立編成である
▽松竹大船「素晴らしき空想」高田浩吉、高杉早苗、齋藤達雄主演、野村浩將監督作品
▽松竹京都「踊る名君」林長二郎、高田浩吉、小笠原章二郎、飯塚敏子、北見禮子主演、井上金太郎作品
▽ワーナー「海賊ブラット」オリヴィア・ハヴィランド、エロール・フリーン主演、マイケル・カーディズ監督作品

山田氏結婚披露

公會堂を舞台に新京演藝界に活躍を續けて來た山田禮水氏は今回竹内梅枝さんとの間に結婚整ひ、これが披露宴は十七日午後七時より中央飯店において行はれる

サボテン

朝子の茶寮の芳子さん、例のクーサンの話となるとあの愛嬌たつぷりな顏に滿更でもない微笑を漂へて「違ひますよあの人には外に好い人があるんですもの」と笑ふ目尻も益々まんざらでなくなる、▲サロン・キングの愛子さんは「あゝそれなのに」の唄が好き、小男なら壓倒されそうな大きな體をゆすぶつてしんみり歌ふ樣を見た口の惡い傍のお客「まるで象が咆哮してゐるやうだと」言へば「大小問はず汽車賃同じでしよ」と、とたんに客の右手を後に捻じ上げたが天晴れ女丈夫の貫錄振りである

雑音

帝都の「忍術實演」けふから蓋をあけるこれにぶつゝけたのが新キネの「靈術實演」とあつて當局のテストがあるなど大變なところで宣傳になりさうだ▼忍術と靈術の差異を筆者は詳かにしないのであるが、どちらにしても、まともに灯提を持つことは氣が引ける、客が來なかつたら「術一で呼ぶべし、灯提持ちの責任は負はない▼帝都にマキノの寫眞が揚る、これも情勢の變化とあれば致し方あるまいとに角苦しいらしいことだけは判る▼銀キネの新興封切初日、順調な客足をみせて幸先よい打込み、田口新興さんの手腕の程に今後の期待を繫がう▼ワーナーの大作「眞夏の夜の夢」けふから豐樂劇に揚るこれに對しては長春座さんの方でちとお冠りである、約束を守る事は中々難しいことらしい

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

中央政府部内の大勢 親英協調態度に傾く
蔣氏、頻りに英の肚探る

蔣介石氏は中國政府の對內外政策を强化遂行するに際しその指導後援を英國に求めようとしつゝあり、政府部内の大勢は勿論此の方針に順應し、また親ソ、親米派ともこの外廓となつて協調せんとしつゝある、然し蔣介石氏は現在政府の表面に立つを避けてゐるが、これは英國の支那に對する意向を充分摑むまでの日和見的態度とみられつゝある、また今回渡英した孔祥熙氏一行の任務は航空、國防經濟方面に對する英國の積極的援助を求むるためであり部内の權威者を集めて隨行してゐる

白羊教徒叛亂企つ
中國の使嗾で滿洲攪亂

興安南省科爾沁左翼前、後旗奉天省康平旗、法庫縣、錦州省彰武縣に散在する邪教白羊教の一部八十名の信徒は國內攪亂の目的を以て三月十八日科爾沁左翼前旗十家子の警察分駐所を襲擊したが、これに對し日滿軍警は直ちに討伐に出動し、交戰約四時間にして首魁以下五十二名を射殺し、七名を逮捕し殆ど全滅せしめたこれらの叛徒は全部徒步で何等組織だつた編成はなく、武器としては二米乃至二米五十の槍、刀劍をもち若干の小銃彈を所持してゐた、半數は滿服の上に白裝束をなし、守札を衣物に縫ひつけてをり、彈丸は絕對に命中せぬと妄信し大旗を振りかざして、槍を振りつゝ一見舞踏するが如き恰好で猛進し來り、討伐隊に遭遇するも何等躊躇逡巡することなく肉迫し、双方十米內外の所で一齊射擊を受け首魁以下五十二名は斃され、七名は捕虜となり、殘餘の二十名は辛うじて逃走したのであつた

捕虜の自白する所によれば、白羊教の功德に關し教徒は彌羅佛なるものを信仰するため一切の災難を免かれ、黃色の守札（教本）は彈丸除けとなり、黃色の紙片を服用すると彈丸は絕對に命中せぬと妄信してゐる、なほ同教は中國政府より使嗾され運動資金を受けつゝあり、中國が滿洲國に於けるかゝる下級邪教信者を利用し滿洲國の治安攪亂を企圖しつゝあるが、かゝる魔手に躍らさるゝ事なき樣國民は嚴重に戒心の要がある

民族解放先鋒隊 綏遠西安方面に潛行

北平市に於ける各大學によつて組織されてゐる民族解放先鋒隊と稱するものは既にその計畫の諸につき本月初旬を期し隊員を綏遠、西安方面に派遣し、古蹟を考究するとの名目のもとに各方面と連絡せんとしつゝある、既に本月四日出發せるものは淸華大學八名燕京大學女生徒二名、男生徒數名等である

選擧戰後半期へ
立候補八百名突破

【東京國通】政戰も丁度半ばに達し、いよいよ十五日を期して後半戰に入るが十四日をもつて定員を突破すること三百五十四名、遂に八百名を完全に破り、出足が遲れたにも拘らず割合多數の立候補をみたが、政民ともに亂立の形で早くも二十二名立候補辭退を數へるに至つた、今度も全國的に戰線に整理が始るものと思はれ、十五日より十八日までの選擧公報締切をもつて大體立候補者の顏觸がきまつてくるものと思はれるので、結局總數は八百名を少々越すくらひのところで最後のゴールに突進するのではないかと思はれる、民政黨は政友に肉迫してやゝ其差を縮めはしたが依然第二位にあり、他は中立が六名と國同が一名の增加をみせたのみで增減なく、さすがの社大黨もすつかり出きつてしまつた停頓狀態を示してゐる、こゝに興味のある現象は政府與黨の看板を公然と掲げてゐる昭和會がこゝ數日來せず少しも增加せず、十四日は却つて一名減少してゐることで解散當初の意氣込みに比していさゝか龍頭蛇尾の憾みがある、全國立候補者屆出狀況（十五日午前零時現在）

民政二六〇、政友二六九、昭和三六、社大六三、國同二〇、東方一九、無產四、其他各派三八、中立一〇八 合計八一七、立候補辭退二二、死亡一

立候補屆出

【東京國通】△栃木一區 河合長一郎（民新）△福岡二區 松尾三藏（民新）△同 四區 末松偕一郎（民前）△千葉三區 星崎剛（中新）△高知三區 矢野清一郎（昭新）△山口一區 藤田包助（政元）△滋賀區 鯰江彰（國新）

立候補辭退

【東京國通】北海道二區 淺川浩（民前）

企畫廳次長に
阪谷希一氏說有力化

【東京國通】林內閣の重要政策の一として近く實現をみる企畫廳の總裁には結城藏相兼任に內定してゐるが、實際上の仕事をなす專任次長の銓衡に就ては企畫廳の任務の重大性に鑑み最も苦心されてゐるが、閣內一部には最近現滿鐵理事阪谷希一氏說が有力に稱へられてゐる、すなはち企畫廳は廣田內閣當時の機構とは幾分異つてゐるが、當面の目標とするところは現內閣の重大使命たる大陸政策の全面的遂行換言すれば對滿產業開發計畫の實現、延いては日滿大產業計畫による準戰時體制の具現にあり、これには滿洲國總務廳次長として長年この方面に經驗あり同時に陸軍側とも圓滑な關係を有する阪谷氏が最適任であるといふのであるが、一部官僚系にはなほ內地に於る貫祿の點に缺けるところありとの見方をするものがありかつ滿洲國としても產業五ヶ年計畫の第一步を踏出したばかりの現地に於てこれから大いに氏の手腕に期待するところ大なるものがあるため、今速急に引拔きが行はれるのは相當の痛手であり、阪谷氏自身の意向も聽かねばならず、今のところ實現するか否か未定である、しかし陸軍側としては現內閣の重大政策の中樞をなす企畫廳に滿洲の實情に通曉せる阪谷氏の如き人物の來任を歡迎してゐる【寫眞は阪谷希一氏】

電信事業擴張に備へ
電信電話工事會社成る
きのふ創立總會開催

【東京國通】遞信省では昭和十二年度以降五ヶ年間の繼續事業として每年度從來の電信電話擴張計畫に約二倍乃至三倍する大擴張改良計畫を立て第七十議會の協贊を得た、しかして遞信省は他の一面において技術の進步、通信事業の普及發達を助成するため、日本電信電話工事株式會社なるものを設立することゝなり、先日來奔走した結果株式の割當も決し九日第一回拂込を了して、十五日創立總會を開催しその設立をみた、その要綱は左の如くである

一、本會社の業務範圍
1電氣通信設備及その附屬設備の建設工事請負
2外國における電氣通信事業の經營、設備の建設及工事の諸負、設備の貸付ならびに電氣通信用品の販賣

二、本會社は本店を東京市に置きなほ適當なる地に支店又は出張所を置く

三、本會社の資本金は二千萬圓とし一株五十圓にて創立當初において四分の一拂込とす

四、株式は一般に公募せず大體左記電氣通信用機器材料製造會社にて出資す
日本電氣、沖電氣、足立電氣、日本電話工業、國產工業、富士通信機製造、東京電氣無線、東京無線電氣、日本無線電信電話、東洋無線電信電話、住友電線、古河電氣工業 藤倉電線、大日電線、日本電線、東海電線、津田電線、東京製線、沖電線

五、本會社の重役次の通り（未定）
取締役社長＝田邊隆二
常務取締役＝長島正隆、
取締役＝小倉正恒、淺野總一郎、中川末吉、秋山武三郎、小平浪平、山口喜三郎
監查役＝松本留吉、吉村萬治郎

新軍事豫算に伴ふ打合せを終へた
今村參謀副長等昨夜歸京

我軍事豫算に伴ふ打合せ等の重要案件を帶びて上京中の今村參謀副長は永友副官帶同十五日午後十時多數幕僚出迎裡に歸京したが、車中往訪の記者に左の如く語つた

今度上京したのは五日から九日迄東京で開かれた師團長會議へ陪席の爲めであり同會議では主として新軍事豫算に伴ふ諸種の打合せがあり且種々の指示を受けた、三日には溥傑中尉の御結婚式に參列したが、滿洲でもみられぬ程の和かは空氣で日本の人達が眞に滿洲國の人達を兄弟のように思つてゐることがはつきり感ぜられて嬉しかつた、東京で星野總務長官にも會つたが、氏の上京は人事問題等ではなく五ヶ年計畫に伴ふ融資の問題に就てらしく何でも非常に順調に行きつゝあるように聞いた、松岡總裁は京城に居られたが旅程の都合でお會ひ出來なかつた殘念だ、神風の成功は大したものだつたね、日本國民擧つて喜んでゐるよ、今度は太平洋橫斷飛行でもやつて世界をあつと驚かせたいものだ（關東軍許可濟）

治外法權撤廢を前に
第三次監獄長會議

治外法權撤廢を目前に控へ司法部で監獄制度の刷新改廢を着々實行してゐるが、さらにその促進を圖るため十五、十六兩日に亘つて國務院會議室において第三次監獄長會議を開催した、第一日は十五日午前九時より行はれ本部より馮司法部大臣、古田次長、青木民事司長、王行刑司長その他首腦部並びに全滿新監獄の典獄及び奉天看守所長廿五名日系典獄佐及び看守長廿四名出席、來賓としては張國務總理呂民政部大臣等が列席した、定刻木村秘書官の開會の辭に次で國旗に敬禮、回鑾訓民詔書の捧讀、張國務總理の訓示呂民政部大臣その他來賓の祝辭、馮司法部大臣の謝辭があり、正午一旦休憩に入つた、午後一時再開、司法部大臣の訓示、古田司法部次長の指示、王行刑司長の指示等が行はれこれをもつて會議第一日を終りさらに十六日午前九時より續行、北村刑事科長、上田刑政科長、泉監獄科長、中島會計科長等から夫々執務上の注意を行ひ、續いて各所長および日系典獄佐から現地における狀況報告をなし、午後四時閉會の豫定、なほ今回の會議においては近く改正實施される監獄法の說明がなされるとゝもに、從來一般會計の下にあつた監獄の豫算を本年度より特別會計に移管し囚人に對して勞作教育を施し作業の飛躍的な發展を圖つた趣旨を强調し、さらに新刑法、新刑事訴訟法實施に關して、關係事項の要綱を指示し、且また一般的な執務指示を與へんとするものである【寫眞は同會議】

外交政策に於る ニューディール
大統領公約實行

【ワシントン十四日發國通】ルーズヴエルト大統領は十四日午前十一時パン・アメリカン・ユニオン理事會に出席し米洲廿一ヶ國代表を前にし民主主義の精神を强調したる後更に語調を强めて國際政局のニューデイールを約束し次の如く述べたと傳へられる

刻下の情勢に鑑み余はニューデイールを斷行したいと思ふ、從來他國は約束し米國は約束を果して來たが、今後も外交政策上において必ず果すことを誓ふ

既に大統領は十三日フランス大使ジヨールジユ・ボンネ氏と會見、戰債ならびに經濟的軍事的軍縮案につき協議したといはれるが、理事會には米洲各國大使廿一名が出席してゐるにすぎず大統領が從來の慣例を破り即席でニューデイールを公約したことは重要極めて重大と解される

外務辭令

【東京國通】外務省辭令（十五日）
領事（シドニー） 新納克己
任外務書記官（四等）命通商局第二課長 外務事務官 木下武雄
任公使館二等書記官（四等）命カナダ在勤

正金異動

【東京國通】正金銀行は十五日附左の人事異動を發令した
命檢查人 長崎支店支配人 藤牧直樹
命長崎支店支配人 青島支店支配人 神鞭常泰
命青島支店支配人 本店副支配人 三島彌彥
命頭取席詰 漢口支店支配人 金原敏雄
命漢口支店支配人 上海支店副支配人 武藤周太郎

陸軍辭令（十五日）

【東京國通】
補朝鮮軍參謀 朝鮮軍司令部附 砲兵中佐 井原潤次郎

植村中將 位階勳等褫奪

【東京國通】植村中將に對する確定判決は別項の通り言渡され、同氏は陸軍將校分限令第三條第三項により陸軍中將の官を失ひ、位階勳等チ奪令により從四位勳一等（旭日章）をチ奪された

清水中將待命

【東京國通】去る三月の定期異動で、參謀本部附になつた淸水中將は、十五日左の如く待命仰付られた
陸軍中將 清水喜重 待命被仰付

前原中將待命

【東京國通】軍令部出仕海軍中將前原謙治氏は十五日附待命を仰付られたが、近く豫備役編入となる筈

末次大將 卅日來京豫定

軍事參議官海軍大將末次信正氏は鮮滿北支方面視察のため廿日東京出發、關釜聯絡船にて渡鮮、朝鮮各地を視察して卅日午後九時三十五分新京驛着京圖線列車で來京ヤマトホテルに投宿、五月三日まで滯在其の間記念碑參拜、關東軍中各機關等の視察をなし、四日午後六時卅分發あじあで北行、更に引返して北支南滿地方を視察し五月二十八日東京歸着の豫定である

田村文書課長

山內前電々總裁を見送るため大連に出張中の田村電々文書課長は十四日あじあで歸京した

中野氏視察へ

協和會參與中野琥逸氏は十五日午後二時十分發「あじあ」で各方面多數の見送りを受け南洋方面視察の旅にのぼつた

岡本業務課長

郵政權移讓の準備調整のため大連に出張中の岡本交通部業務科長及浦島人事科長は十六日「あじあ」で歸京の豫定

尾藤理事歸京

新京商工會議所理事尾藤正義氏は十五日午後六時二十分着〃あじあ〃で歸京豫定の所連絡船の都合で同日午後十時着京した

西澤局長着任

【大連國通】新任關東局海務局長西澤久雄氏は十五日午後一時半着のうらる丸で前局長渡邊氏以下關係方面多數の出迎裡に着任した

石村所長離京

石村奉天鐵道事務所長一行は十六日午前十時發はとで歸任の豫定である

中銀週報（自四月四日至同十日）

貨幣發行額 三三八、五三九、六九〇・〇〇圓
紙幣 三二八、七四七、六九六・〇〇
準備 一五〇、三八九、五三九・〇〇
保證 六八、三五八、一四〇・〇〇
鑄幣 二〇、七九一、九〇・〇〇

人事往來

▲先崎平助氏（大倉土木）十五日來京中央ホテル
▲伊藤時雄氏（會社員）同
▲野口萬三甫氏（隆昌洋行）同
▲中村八助氏（貿易商）同
▲中尾德藏氏（土木請負）同

偶語

長春草分けの人の話によると七馬路元國務院裏あたりの道路は雨が降ると一面の泥海と化し▼泥濘馬の脚を沒するどころか全體が埋つて遂に斃死したこともあつたといふが▼我々はそういふ話を聞かされる度に『知らんと思つて餘りにもいゝかげんなことを云ふものだ』と腹だたしくなつたものだが▼近頃附屬地內に數十年昔の話が嘘でなかつた事を首肯させるやうな現實を見せつけられて草分けの人に何だか恥しいやうな氣がするのである▼附屬地內道路で相當人通りの多い重要な街路でも僅か十四、五ミリ降雨があれば二週間位泥濘苦を嘗めさせられる所がざらにある▼附屬地本年度の豫算〃約百十三萬圓のうち教育費、衛生費を除いた其次にくるものは土木費で▼經常費十五萬三千餘圓、臨時費二萬七千九百餘圓計十八萬一千餘圓を計上されており▼これを前年度豫算に比べると經常費に於て五千六百餘圓臨時費に於て六千六百圓合計一萬二千餘圓の增加となつてゐる▼無論これが全部が全部道路費に使用されるものではなからうが殺人道路の汚名を雪ぐ位の修繕は出來る筈である▼當局者は今少しく活眼を開いて適處することは滿鐵附屬地行政の有終の美を飾ることにもなるであらう

デパート談義

敷島高女旅行記（十三）

（十三信）四月七日
デパート廻り後の座談會
時＝四月七日午後四時より
所＝上野名倉屋旅館
人＝十四名、居殘り生
司會者、通信班、1、0、H

司…皆さん伸び行く東京のデパートの心臓に觸れました事を御遠慮なくどうぞ
○…デパートつて平凡だと思つたわ。
○…淺草の松屋は東京市内のデパートとしては、一寸落ちる様な感じがしたわ
○…一般に値段が安いわね。
司…ショップガールについて何か。
○…感じがいゝわ、サービスがいゝんだもの、買ふ人の顔をじつと見ないからいゝ。
○…店員さんが綺麗で氣がひけるわ。（笑聲）
司…デパートの構造について何か。
○…建築が素的で、ネオンの鮮明な事、それから床がすべりやすいわ、何回もすべりさうになつて、お上りさんを發揮しちやつて。
○…三越のエスカレーター始めてなので、體が殘つちやつて、（笑聲）
○…私、面倒だから、アレ駈け上つちやつた。
○…本當にじれつたいものね
○…三越大好きよ、素的だつたわ、一階つたらまるで劇場の様な豪勢さなのだもの。
○…あそこも床は確かにすべるわね。
○…設備が免に角いゝわね、それにエレベーターが多いしエレベーターガールの御挨拶が氣に入つたわ
○…デパートのスポーツランドはとても設備がよかつたわ、東京の子の幸福を思つたわ。
○…でも大人が邪魔してゐるのは嫌でしたね。
○…滿洲と違つて、あんな設備羨しく思つたわ。
○…地下鐵ストアの入口の感じがよかつたわね。
○…一寸大衆的なのね。
○…新京と比較して。
○…賣子の人が親切で、愛想がよくて、よくお話をして。
○…賣品の配置がよくて。
○…賣場の通り路が廣いね。
○…お部屋の裝飾がいゝわね
司…男、女店員を比べては
○…女の店員がよいわ、やさしいんですもの。
○…あのショップガールの有難うございますといふ歯切れのいゝ東京辯、忘れられないわ。
○…新京では義務的にしか云はないのね。
司…東京のデパートに對して
○…もし出來るならば無料がいゝですね（爆笑）
○…買物する人がいやに氣どつてゐるわ。
○…東京人つてそんなのね。
司…新京のデパートに對して
○…サービスに大分相違があるわね。
○…デパートとして今まで競爭相手がなかつたからじやない。
○…さうかも知れないわね。
司…食堂について。
○…大體に感じがよいわ、サービスがよいし、明るいし。
○…氣に食はない事は先拂の事。（笑聲）
○…あーら食べ逃げするからよ。
○…でもあの方が便利なのよ
○…先に拂はせられるのはどうも。
○…慣れないからよ。
○…さうね。
○…あ、もう疲れてしまつたわ、
此の時もうそろ／＼夕食の膳宿の女中さんによつて出始めましたので此の座談會を閉會と致しました。
司…皆樣御苦勞樣でございました。

總局自動車路線 全面的に擴大

ロード・レーヤーも使用

【奉天國通】鐵道總局では全滿鐵道網の擴大に併行して本年度より總局自動車路線の充實をはかることゝなり、速急實現を待望されてゐる京濱、京白、拉濱の各線を結ぶ自動車路線の擴充を中心に全滿自動車路線網を擴大、積極的自動車營業方針を確立、年收二百萬圓を目標に從來の赤字經營打開に邁進すると同時に懸案となつてゐる現行自動車荷物運賃一キロ一噸當り五十錢の高率運賃の大巾引下を斷行し、奥地産業開發滑進に寄與すべく、具體的研究を進めることゝなつた、しかして運賃引下の基調をなすバスならびにトラックの改善、輸送能力の擴大については

一、運行燃料の低廉なるディーゼル車の採用
二、輸送能力擴大のためロード・レーヤー（路面列車）の使用

を中心として現在使用してゐるバス及びトラックの根本の改革を行ひ殊に滿洲自動車運輸に新生命を拓くべきロードレーヤーに主力を注ぎ、本年度約五十臺を新造して拜泉を中心とする比較的平坦な北滿自動車路線に配置し、その成績をもつて全滿路線に配置することゝなつてゐる

モロトフ鐵道 歐亞連絡列車を增發

【齊々哈爾國通】信ずべき筋への確報によれば、ソ聯チタ鐵道管理局は來る十五日より管内鐵道のダイヤ改正を實施モロトフ鐵道は現在一週二回の歐亞連絡國際列車を增發、一週三回運行に決定したといはれる、右報道は最近傳へられる同鐵道連絡遮斷説と對比するときソ聯側の態度は頗る奇怪である

梅輯線柳河、三源間假營業 廿日開始

【奉天國通】鐵道總局發表―豫て建設中の梅輯線柳河、三源浦間四十一粁九は工事完了來る四月廿日から假營業を開始することゝなつた

新線運轉時間

柳河間卅二キロ七と合して開通區間は梅河口―三源浦間七十四キロ六に延長せられ、いよいよ産業開發鐵道としての機能を發揮することゝなつた新線假營業開始に伴ひ、梅河口―三源浦間列車運轉時間は廿日より左の如く實施される

一、下り混合一〇一列車
梅河口發午前十時廿分、柳河着十一時卅七分、三源浦着午後一時廿七分
一、上り混合一〇二列車
三源浦發十二時廿分、柳河着午後二時、梅河口着午後三時廿分

なほ梅河口―三源浦間運賃は二等二圓廿五錢、三等一圓卅五錢である

五龍背を中心に

滿洲第一の溫泉鄕建設

總局調査に着手

【奉天國通】鐵道總局では五龍背溫泉を中心として滿洲第一の溫泉鄕の建設計畫をなしその第一着手として五龍背の西湯とならび稱せられた湯山城東方十粁の東湯ならびに沙河鎭溫泉の溫泉資源調査を行ふことゝなり、總局旅客課および旅館課より派遣の調査班は來る二十一日から一週間の豫定で現地調査に着手することゝなつた、湯山城の東湯は西湯が五龍背溫泉として繁榮するにしたがつて漸次世人から忘れられ滿洲事變後は附近部落民の湯治場として放棄されてゐるが、東湯は質においても五龍背と同樣であり湧出量も設備次第で一晝夜一千石以上を得ることは容易なるものと豫想されてゐるので實地調査の結果は期待されてゐるとゝもに五龍背、安東、湯山城を一圓とする一大溫泉鄕の出現が待望されてゐる

世界最大のテレヴィジョン放送局

【パリ國通】テレヴィジョン實用化の夢が實現しやうとする今日、三萬ワットを誇る世界最大のテレヴィジョン放送局がいよいよパリで完成に近づいてゐる、このテレヴィジョン放送局設備についてはマテリアル・テレフオニック・カンパニーのパリ研究所が鋭意研究を重ねたもので、この程いよいよ研究を完了、エッフエル塔附近に放送局を設けて七月一日から試驗放送を開始し、八月一日を期して本格的放送局を行ふことになつた放送局はパリ世界博覽會の中心に位するため、世界各國から集まつた觀光客の人氣の中心とならうが、フランス學界でも無電界における技術の進歩をみよとばかり鼻高々である

…たいたづら書きがされてゐる頗る古臭い木製の椅子だ、この椅子は西暦一二七四年製といふ由緒あるもので、ふだんは博物館に陳列されてゐるから物好きな見物人が看視の目を盜んではそのイニシアルなんぞをコッ／＼ナイフできざんだものらしい

海外ニュース

戴冠式の玉座

【ロンドン國通】戴冠式の時に新帝ジョージ六世の御掛けになる玉座はどんなに立派なものかと思ふと左にあらず、各部分ナイフで切りきざまれ…

鹽澤警備課長 青島へ

【大連國通】鹽澤關東局警備課長は支那、臺灣各方面視察のため十四日正午出帆の「奉天丸」で大連署高等主任菅沼警部を帶同して靑島に向つた

滅亡に近し 世界最大の動物

【ロンドン國通】世界で現在一番大きい動物といはれる靑鯨（ブルー・ホエイル）が滅亡の危機に曝されてゐる、英國自然科學博物館のディルウイン・ジョン博士が動物保存協會への報告によれば靑鯨は南極廻帶に棲息し普通二歳で少年、十歳で靑年期に達し先づ卅歳が老人といふ所だが捕鯨者は毎年平均三萬頭を捕獲するのでこの巨獸は年々減少して行く一方だそうである

協商切手

【イスタンブール國通】チエッコ・スロヴアキア、ギリシヤ、ルーマニア、トルコ、ユーゴースラヴイアは夫々バルカン協商、小協商を形成してゐるが、今度これら五ヶ國で共通に適用する郵便切手が發行されることゝなつた、意匠は何れも同じで唯中の字が五ヶ國夫々異るといつた譯である

悪高利貸撲滅へ

大連署でも活動開始

【大連國通】滿洲に横行する惡德高利貸については關東局管下各警察署で嚴重取調中であるが、大連署でも十四日朝來かよわい女給、貧乏サラリーマン等々を對照とする惡質金融業者數名を本署に呼出し嚴重取調べてゐるが、この惡質高利貸の跋扈は社會惡を釀成し、惹いては社會を害するものとして今後も引續き續々檢束し、殊に不正事實あるものに對しては斷乎嚴重處分する模樣である

縣旗境係爭問題の局面打開へ

神尾總務廳長先づ實地視察

【齊々哈爾國通】蒙古人生計地の行政監督權問題から興安南省隣接旗と係爭中の龍江省鎭東、景星、泰來、大賚各縣に關し神尾總務廳長は過般新京に開かれた學制委員會出席當時白濱南省參與官と會見、解決策につき懇談を遂げたが前記各縣内の生計地居住の蒙古人は封建的な立場を固執、解決は困難で數次に亘る蒙政部訓令も效果なく、地方行政上早急解決の必要に迫られてゐるので神尾總務廳長は各關係縣地方を視察して積極的に局面打開に乘出すことになつた

第四軍管區 三月中討匪效果

【哈爾濱國通】春の殘雪を蹴散らして、北滿の殘匪剿滅に寧日なき第四軍管區各部隊は三月中に金德、天順、德勝等の匪首多數を逮捕し、山寨廿餘を覆滅、多大の效果を收めてゐるが、三月中討伐效果左の如し

△戰鬪回數　國軍　五〇　治安隊　一三
△討伐匪數累計　國軍　四、七七〇　治安隊　八九八
△死傷者數　國軍　三二二　治安隊　六一七
△鹵獲兵器　國軍　六二〇　治安隊　五〇八
△人質奪還　國軍　治安隊　七

富錦橋口討伐隊 合流匪擊破

【佳木斯國通】富錦橋口討伐隊は十二日午後一時より五時間半にわたり綏濱北三里の地點において中俠、助國、五省合流匪と交戰、これを潰走せしめた
▲匪の損害、遺棄死體十一、匪馬八、負傷多數
▲我方の損害、戰死曹長渡邊林作、負傷一等兵齋藤三郎

龍江省公署主催 日本商工視察團

【齊々哈爾國通】龍江省公署では省内商工業團體有力者をもつてする日本商工視察團を組織、團員十一名は實業廳員の案内で來る廿一日齊々哈爾發約一ヶ月の豫定で東京、大阪の各主要都市を訪問することゝなつた

運動

軟式庭球聯盟

近時著しく勃興してきた國都の庭球熱を更に高潮し公正なる精神と鬪爭力親和力の三大精神を涵養し心身の陳磨を目標に今京庭球愛好者間に於て新京軟式庭球聯盟を設けることとなり過般ヤマトホテルに於て創立總會を開き本シーズンより華々しく活躍することゝなつた、規約は左の如くで役員には

▲顧問（順序不同）山口局長（滿鐵新京事務局）、藤島署長（新京署）、井上總務部長（電々會社）、植田總務處長（市公署）、小池總務部長（電業）
▲會長　韓市長
▲副會長　田中課長（滿鐵新京事務局地方課）
▲同　櫛田監察院總務處長
▲理事長　宇山財務處長（市公署）、同理事佐々木（滿鐵）、同加藤（地方）、同山口（警察）、同盛實（電業）、國友（中銀）（以下未定）
▲會計、庶務、梅澤（市公署）、小野（市公署）、海老（市公署）等が決定した

規約

名稱　新京軟式庭球聯盟
事務所　新京特別市公署内に置く
目的　フェアープレー（公正の精神）ファイティングスピリット（鬪爭力）ティームウアーク（親和力）の三大精神を涵養し心身の鍛磨を圖ること
事業　競技會、練習會、講習會等の開催、選手又は指導者の派遣又は招聘其の他目的遂行上必要なる事項
組織　會員を以て組織す、會員を三種に分つ
名譽會員　年額五圓以上を醵出するもの
特別會員　年額百圓以上を醵出する團體に屬するもの
正會員　年額二圓を醵出するもの但し軍人學生女子は一圓とす
役員　役員の種別員數及職責
會長一名　會務を總攬す
副會長二名　會長を輔佐し會長事故あるとき其の職務を代理す
理事若干名　重要事項の審議に當る
監督一名　會長の命を承け主として選手の監督に當り併て會務執行に參與す
副監督一名　監督を補佐し主として選手の世話に當る
主將一名　監督の命を承け選手を統率し併て選手の技術方面を擔當す
幹事長一名　會長の命を承け會務の執行に當り役員會提案事項を作成す
幹事若干名　幹事長を補佐し會務の執行に當り庶務會計に從事す
役員の任期は一年とす但再任を妨げず
毎年二月役員並選手の全體會議を開き次期役員を選定す但し主將は選手の互選に依る
役員會　役員は會長副會長理事監督主將及幹事長を以て組織す但し必要あるときは副監督幹事及選手を參與せしむ
役員會に對すべき事項
豫算及決算
事業計畫
其の他重要事項
役員會は會長之を招集し其の議長となる
役員會は役員の過半數出席するに非ざれば開會することを得す
選手　會員中技術優秀にして心身共に鞏固なる者に付監督及主將に於て詮衡の上會長之を選任す
選手の定數は三十名とす但し必要あるときは增減することを得
制裁　會員中不都合の行爲を爲したる者あるときは役員會の議決を經て除名することを得
會計　會計年度は一月一日より十二月末日までとす
豫算は前年十二月中に決算は翌年二月末日迄に役員會に附議するを要す

中華籠球軍勝つ 對關西大學戰

43―20

【甲子園國通】上海中華籠球隊の來朝第二戰たる對關西大學戰は、十三日午後七時から甲子園室内體育場において擧行、中華軍は出足早やに關大軍を攪亂し終始壓倒的ゲームを進め四十三對二十で大勝した

中華 18―6 25―14 關大

家庭

花咲く春(?)だのに
ナゼ眠い? 懶い?
頭の疲勞なら睡眠第一

何故人間が眠るかといふことに就ては醫學上に二つの意見があります。

疲勞に依つて

人間が活動すれば自然エネルギーは消耗しますが、[illegible]

腦の睡眠中樞

[illegible]

睡眠の型

[illegible]なつて直ぐ眼が醒めるもの—神經衰弱の人等に多い型で、斯うした人は午前中の仕事は不適當で、午後から夜にかけて頭腦の冴える人ですが、此の二つとも深い睡眠の時間は二時間か三時間であることで頭腦のためだけなら、その程度の眠りで十分であるのが判ります

春の催眠

[illegible]眠いのは、人間が活動的になること、生物學的に覺醒期であること、この他外界の溫度の事から說明されますが[illegible]の者が春は特に眠いと云ふことも確に云ひ得るのです[illegible]には氣候の變り際に頭痛[illegible]型と眠氣を催す型と二つあります。眠いのは黴毒によるからとも云はれてゐますが腦の睡眠中樞の近くが冒されるから[illegible]とに角黴毒は血管を變化せしめることは事實で、そのために血液の循環が圓滑でなく、或る時は多く、或る場合は少く、血液が輸送される場合に、最初に述べたやうな物が睡眠中樞に與へられるのです。

口紅の使ひ方

▲……口紅にも煉りと水がありますが、口唇の荒れを止めるためにもなりますから、水よりも煉つた方がいゝのです

使ひ方としては眉墨ほど引き方を變へられませんが、唇が冴えてゐないのに、赤い口紅を用ひるのは、贊成出來ません。

▲……それから硬いのがいゝ方と、軟いのがいゝ方とがありますが、色さへ合へば餘りいやな匂のない、刺戟の少いものを使へばいゝのです。顔色の白い方はかなり冴えたオレンジでも桃色でもうつりますが、色の惡い方は、なるべくすんだ色を使ふやうにして下さい。

お子さんに
こんな症狀はありませんか
誤り易い病氣の手當

むし　と普通に云はれてゐる容體は子供がむづかりさへすれば直ぐ「むし」のせゐでせうと云ふそれです。極めて漠然としたものではありますが、これは現今の動物學的の動く虫とは全然違ふ概念の「むし」であります。若い奥様などは「むし」といふ事を無條件に　虫がわいたものと考へなさるかもしれませんが、それは大變な間違ひです。若い醫師や藥劑師の方なども往々混同して考へる事がありますから注意しなければなりません。

腹痛　腹が痛いと子供が訴へるもののすべてが、腹に病のあるためとは限らないのです。時とすると胸の病氣でも矢張り腹が痛いと泣く事があります。腹の痛みの場合に非常に多い間違ひは、ヒマシ油を飲ませる事と腹を揉む事とです。近頃は疫痢といふ病氣を怖がる癖があつて、熱が出ると疫痢ではないか、腹が痛い、それヒマシ油、と直ぐ考へを疫痢やその手當の方へ持つて行きたがるやうですが、腹痛には腸カタルや赤痢や　蟲などが原因する場合も勿論ありますが、恐ろしい蟲樣突起炎や、脫腸や腸閉塞などもあるのです。こんな病氣の時にヒマシ油を飲ましたり、腹を揉んだりするのは少しも益がないばかりでなく却つて非常に有害なのです。そつと微温の濕布をしたり、リスリン灌腸をする位が一番結構なのです。殊にリスリン灌腸は腸痛の或る種のものを緩和する働きがあり、且つ出た便に依り、又灌腸して便が出るか出ないかに依つて診斷にも役立つて一擧兩得であります。

腹痛　はこんなに恐ろしい病氣の徴候である事がありますから、長く續く腹痛、例へば二時間も三時間も續くといふやうな時は是非共醫師の診察を乞はねばならぬものであります。腹痛にはあれがいゝとか此の藥が利きます。などとの言葉に惑はされて子供の病氣手當の適當の時間を外してはなりません

子供の虫歯は
春先に痛み易い

▽……春先になると、乳歯を持つた子供の虫歯が痛んで來ます。子供の虫歯は、大人と違つて神經が歯の割合に大きいので、急場のお手當をなさる時によく御注意下さる事です。單獨な虫歯で、まだ神經に及んでゐない樣な時には、歯のまはり、又は歯の中に溜つてゐたり、挾まつてゐるものを楊枝で輕く取ります。

▽……それから、微温湯で含嗽させて、薄い重曹水をやはり微温湯にして、虫歯の中をくゞらせるか、含嗽させます。これで一時的に痛みはとまります。虫歯が更に深く神經まで及んでゐる樣な時にもやはり微温の重曹水で含嗽させます。それから、脫脂綿にオキシフルを浸して虫歯のまはりをきれいに拭き、後に乾いた脫脂綿で拭きます。大體御家庭での御手當はこの位で、あまりいぢらないことです。

▽……酷く痛がるからとて、むやみに鎮痛劑を用ひるのはよくありません。歯の質を痛めますから。それよりも、食鹽を噛んでゐると痛みの止まる場合があります。

料理獻立
蕗の信田巻と蕗の葉の清汁

季節の野菜として蕗も香の高いうれしいものの一つでございます。けふはその蕗の信田巻ととかく皆様がお捨てになる蕗の葉を利用しましてお清汁をこしらへませう。

【材料】(五人前)
蕗　三本
油揚　三枚
干瓢　少々(十瓦)
醤油　四勺餘
黄ざら　大匙一杯
水　二勺餘
片栗粉　少々
調味料　少々

蕗のアク拔きをし切りはがした油揚で巻き、干瓢で結んで煮こみます。この殘りの油揚と蕗の葉の刻んだものを入れてお清汁をつくります。

春の味覺
ウドのお料理

ウドも味の點からいつて、よく本格的なものになつて來ました。この食べ方を申し上げませう。

◇

まづ新鮮なものを求めます。この皮を剝いて適當の長さに切り、モロミを添へて出します。酒に非常によくおいしいものです。

◇

つぎは皮を剝ぎ鰹のだしで煮ます。この煮方は空氣にふれても色の變らぬ程度にほんの少し煮ればよい。これを砂糖ミリン、鹽で味をつけ、三杯酢につけ、食膳へ供するときトウガラシか或はショウガを少し加へるとよい。

◇

つぎは皮を剝いて短册に薄く切り充分水につけて吸收したころをいろ〳〵の和へ物に使用します。木の芽和へもよいし酢味噌和へも合ひます。

◇

またホウレン草やダイコンの葉を摺り、裏ごしにかけ味の素とミリン、醤油で振り味をつけ、ダイコンおろしの三杯酢をかけたものに入れ、その中へウドを入れたミドリ和へもよろしい。

◇

ショウガを短册形か棒狀に切つて置くとさらに結構です。

◇

つぎは皮を剝いたウドを短册に切り衣をつけて揚げます。これもおいしいものです。

今日の暦

△嘉吉の變　結城の決戰(嘉吉元年)
△少年弓術家和佐大八、三十三間堂徹し矢に天下一の榮冠を獲得(貞享四年)
△松下禪尼歿す(元和二年)
△プース大將來朝(明治四十年)
△十六日生れの人—ドイツの數學者アイゼンシユタイン(西暦一八二三年)フランスの文豪アナトール・フランス(西暦一八四四年)

連載漫畫【37】漫畫大明神　田河水泡

大明神はなかなか面白いものをかきますよ
私も一つお願ひ申します
いくら私が出つ歯でもまさか下駄をくわへた樣には見えないだらう
いやなかなかよく似てゐますよ
私もどうぞお願ひ申します
ウヘーツこれぢやまるでガンモドキだア

ラヂオ
けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局)十六日(金曜日)

朝

○新京放送局開局記念
六・三〇 ラヂオ體操、入港船のお知らせ
六・五〇 初等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七・一五 朝の音樂(大連)
七・四五 建國體操(大連)
八・〇〇 氣象通報(大連)
九・三〇 經濟市況(東京)
一〇・〇〇 家庭講座 家庭に於ける音樂教育(二) 文教部 一谷清昭
一〇・二〇 料理獻立(哈爾濱)
一〇・三〇 家庭メモ
一〇・四〇 經濟市況(大連、新京)

晝

一一・三五 經濟市況(大連)
一一・四〇 經濟市況(東京)
一一・五九 時報(東京)
〇・〇五 晝の演藝(大連) 浪花節 吉原情話 京山小圓
〇・四〇 ニュース(東京、新京)
一・〇〇 經濟市況(大連、新京)
三・〇〇 經濟市況(大連、新京)
三・四〇 經濟市況(東京)
四・〇〇 ニュース(東京、新京)
五・二〇 ニュース(鮮語) 放送劇(鮮語) 修道院の話題 白鳥會演劇部

夜

六・〇〇 子供の時間 解説 申薫(東京) 理科物語 ロボット
六・二〇 コドモの新聞(東京) 相譯 次郎 關屋五十二
六・二五 謠曲 熊野 木村公義
七・〇〇 ニュース(東京) ニュース、告知事項 番組豫告(新京)
七・三〇 講演 放送開始當時の思ひ出 瀨田常男
七・五〇 新箏曲 春の江の島 笹川臨風作詞 富崎春昇作曲 箏 小松雅蓉 尺八 西田方山
歌謠曲 戀香 三味線 福太郎 伴奏 CY放送樂團
一、ゆるしてね 時雨音羽作詞
二、赤城の唄 佐藤惣之助作詞 山田榮一作曲
三、峠三里 佐伯孝夫作詞 塙六郎作曲
四、明治一代女の唄 藤田まさと作詞 大村能章作曲
五、夕かぜ 長田幹彦作詞 松平信博編曲
八・四〇 落語(東京) 大工調べ 金原亭馬生
九・〇〇 時事解説(東京)
九・三〇 時報、ニュース(東京) ニュース、告知事項 氣象通報、番組豫告(新京)
一〇・〇〇 ピアノ獨奏(大連) 日下部ヨランダ
一、英國風の組曲(小品五曲) バッハ作曲
二、子守唄 ショパン作曲
三、ソナタ(主題樂) ベートーヴエン作曲 (イ)別れ (ロ)不在 (ハ)歡き
一〇・三〇 北滿の時間(哈爾濱)

新京放送局開局記念の夕
歌謠曲(後七・五〇)(新京より)
お馴染の戀香さんが歌ふ

三味線 福太郎　伴奏CY放送樂團

イ、ゆるしてネ

たとへどのように　いはれても
好きを嫌ひと　いへないわ
だからあの日の　あの言葉
嘘ぢやさらさら　なかつたの
ネエゆるしてね　ネエゆるしてね

なかぬ蟲さへ　身をこがす
いのちまでもと　思つたわ
だからあの日の　あの言葉
逃げる積りぢや　なかつたの
ネエゆるしてね　ネエゆるしてぬ

まゝになる身と　ならぬ身の
とても悲しい　定めだわ
だからあの日の　あの言葉
だますつもりぢや　なかつたの
ネエゆるしてね　ネエゆるしてね

ロ、赤城の唄

一、水の流れと
あきらめながら
いつか情けも
うす月夜　えゝうす月夜

二、お山つゝじよ　くもらばくもれ
どうせうき世は　根なし草　えゝ根なし草

三、むかしこひしい　三日月さまも
落ちりや涙の　つげのくし　えゝつげのくし

四、空ははれても　浮名ははれぬ
にくや赤城の　霧がくれ　えゝ霧がくれ

ハ、峠三里

峠三里の青葉の蔭で
雨を待つ間の戀心
御花畑にゃ駒鳥來たに
なぜに歸らぬ旅の人
今日も涙に山までくれる
里にやちらほら灯がうるむ

ニ、明治一代女の唄

一、浮いた浮いたと、濱町河岸に浮かれ柳の、はづかしや人目忍んで、小舟を出せばすねた夜風が、邪魔をする
二、怨みますまい、この世の事は仕掛花火に、似た命燃えて散る間に舞臺が變るまして女は、なほさらに
三、意地も人情も、浮世にアア勝てぬみんなはかない、水の泡泣いちアならぬと、言ひつゝ泣いて月にくれづる、影法師

ホ、夕かぜ

夕風にしよんぼり宵のひとつ星「こゝはお國の何百里はなれて遠き滿洲の赤い夕陽に照らされて友は野末の石の下」たとへお國のためぢやとて思へばはかないエー草の露

(寫眞は戀香　福太郎)

新箏曲　春の江島(後七・五〇)

尺八　西田芳山
箏　小村雅蓉

一、春の江ノ島
年代　昭和十年五月作
形式　山田流式歌謠本意、手事は生田流式替手段合せにもなる
内容　江ノ島神社の亥年大祭に奉納の爲作曲されたもので、江ノ島の風景と辨財天の福徳圓滿をたたへた樂曲である

謠曲「熊野」

後六・二五 新京より　木村公義

(シテ)名も清き。水のまにまにとめくれば(地)河は音羽の山櫻(シテ)東路とてもや東山せめて。其方のなつかしや(地)春前に雨あつて花の開くる事早し。秋後に霜なうして落葉遲し。山外に山あつて山盡きず。路中に道多うして道極まりなし(シテ)山青く山白くして雲來去す(地)人樂み人憂ふ。これ皆世上の有樣なり。誰かいひし春の色げに長閑かなる東山。四條五條の橋の上。老若男女貴賤都鄙。色めく花衣袖を列ねて行く末の。雲かと見えて八重一重。咲く九重の花盛り名に負ふ春の、けしきかな名に負ふ春のけしきかな。河原おもてを過ぎ行けば。急ぐ心の程もなく。東大路や六波羅の。地藏堂よと伏し拜む(シテ)觀音も同座あり闡提救世の。方便あらたらちねを守り給へや(地)げにや守の末すぐに。頼む命は白玉の。愛宕の寺も打ち過ぎぬ。六道の辻とかや(シテ)げに恐ろしやこの道は。冥途に通ふなるものを心ぼそ鳥部山(地)煙の末も薄霞む。聲も旅鴈の横たはる(シテ)北斗の星の曇なき(地)御法の花も開くなる(シテ)經書堂はこゝとかとよ(地)その。たらちねと尋ぬなる。子安の塔を過ぎ行けば(シテ)春の隙行く駒の道(地)はや程もなくこれぞこの。(シテ)車宿(地)馬留。こゝより花車。おりゐの衣播磨潟飾磨のかち路清水の。佛の御前に。念誦して母の所願を申さん(シテ)なうなう皆々近う御參り候へ。あら面白の花や候。今を盛と見えて候に。何とて御當座などをも遊ばされ候はぬぞ。げにや思ひうちにあれば。色外に顯る(地)よしやよしなき世にならひ(シテ)花前に蝶舞ふ紛々たる雪(地)柳上に鶯飛ぶ片々たる金。花は流水に隨つて香の來る事疾し。鐘は寒雲を隔てゝ聲の至る事遲し。清水寺の鐘の聲。祇園精舍をあらはし。諸行無常の聲やらん。地主權現の花の色。娑羅雙樹の理なり。生者必滅の世の習げにためしある粧。佛も元は捨てし世の。半ばは雲に上見えぬ。鷲の於山の名を殘す。寺は桂の橋柱。立ち出でゝ峯の雲。花やあらぬ初櫻の祇園林下河原(シテ)南を遙かに眺むれば(地)大悲擁護の薄霞。熊野權現の移ります御名も同じ今熊野。稻荷の山の薄紅葉の。青かりし葉の秋又花の春は清水の。たゞ頼め頼もしき春も千々の花盛(シテ)山の名の。音羽嵐の花の雪(地)深き情を人や知る(シテ)なう〳〵俄に村雨のして花の散り候はいかに(ワキ)げに〳〵村雨の降り來つて花を散し候よ(シテ)あら心なの村雨やな春雨の降るは涙か櫻花。散るを惜まぬ(ワキ)由ありげなる詞の種と取り上げ見ればいかにせん。都の春も惜しけれど。馴れし東の花や散るらん(ワキ)げに道理なる哀なり。はやはや暇とらするぞ東に下り候へ(シテ)なかなかの事とくとく下り給ふべし(シテ)あら嬉しやたふとやな。これ觀音の御利生なり。(地)これまでなりや嬉しやなかくて都に御供せば。またもや御意の變るべきたゞこのまゝに御暇と。ゆふつけの鳥が啼く東路さして行く道の。やすらふ逢坂の。關の戸さしも心して。明け行く跡の山見えて。花を見捨つる雁金の。それは越路われはまた。東に歸る名殘かな東に歸る名殘かな。

放送演藝 第三回新人募集
募集種目並に規定

本社では新京放送局と協力、既に二回に亘り優れたる民間技藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上に着々と成果を收め來つたが、今回更に　第三回放送演藝新人募集　を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出　がこの劃期的企ての下に見事な結實を飾らむことはまさに待望に堪へぬところである

一、募集種目は長唄、義太夫、清元、新内、常磐津、箏曲、琵琶、詩吟、小唄(江戸)、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱物語、ハーモニカ、ヴァイオリンの十七種目とす
一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齢十六歳以上の男女なること
一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歴書(又は藝歴)を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註—出演申込書は野紙に住所氏名(藝名の時は本名も)を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歴書(藝歴)相添へ及申込候也　月　日　新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず
一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず
一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す
一、申込締切は四月廿五日限り
一、銓衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、銓衡委員は銓衡の當日發表す
一、合格者に對しては新京放送局から放送を依頼す

主催　新京日日新聞社
新京放送局

クーセウィツキー指揮
「第八」の新盤

樂聖ベートーヴエンの再認識と云ふことが頻りに叫ばれ去年は日本ビクターからトスカニーニの指揮による『第七交響曲』が發賣されて、音樂に關心を持つ人々の間に絶大なるセンセーシヨンを捲き起した。その後ベートーヴエン研究の機運が益々高潮せるに鑑み、今や再び日本ビクターの手によつてベートーヴエンの『第八交響曲』が近日發賣される運びとなつた。此度の『第八交響曲』は最近クーセヴイツキーが維納交響管絃樂團を指揮して吹込みを行つたもので、トスカニーニの第七に劣らぬセンセーシヨナルな問題を投ずるに違ひない素晴らしいものである。▲人も知る如く第八はベートーヴエンの九つの交響曲中最も明るい明快な曲であつて、クーセヴイツキーによる此の演奏こそは實によく樂聖の明るい諧謔的な半面を傳へたものと云はねばならぬ。演奏の見事な出來ばえは錄音の驚くべき優秀さと相俟つて正に空前絶後の劃期的名盤である。レコードは十二吋(赤)三枚で美術的豪華アルバム入、解設書附で、十四圓五十錢である

學藝

在新京の美術家へ　覺醒を希ふ

杉山武

來る五月二日訪日宣詔美術展覽會を期してこゝに全滿からなる美術大展覽會が開催されることは、誠に滿洲文化史上に特筆大書さる可き一大慶事と云はなければならない。

而も仄聞するに全滿各地の同展覽會美術代表委員は決定し近く來京を見る豫定だ相でその懇談會こそ全滿美術家の大同團結と云ふ可く國家的にも滿洲美術史上にも一大壯擧と云はなければならない。

×　×

この秋、吾人は新京美術家協會の内紛を耳にし甚だ遺憾に堪へず、その心情の淋しさを悲しみ、こゝに同協會の方々の反省、再考慮を願ひ滿洲美術界の健全なる發展向上と、斯界の先驅者としての大標度の下に愈々協力一致斯道の進展に精進あらんことを希ふものである。

×　×

畫家の生命は作品でこそあつて決してその社交的地盤であつてはならない。

内紛の種々相は今こゝに特に曝け出さずとも各自に於て冷靜に三省あらび理解出來るものとして避くるも、新京美術協會は協會であつて決して個人の主義主張に依つて左右さる可きでないことは明らかであらうが、この邊の認識錯誤にごたく〳〵の種子がはぐくまれてゐるのではあるまいか

若しやゝもすれば陷入り勝ちな與太畫家の權力に依つて協會が左右されるものとせんかその構成せる協會員こそ迷惑千萬のことである。（眞面目な畫家も居る筈だ）

國家と美術、まして新興滿洲國に於ける美術の大きな役割は畫家自身が口上を以て說明せずも識者は充分に知悉せるところである。在新京の畫家諸賢よ、大陸的大標進を示して製作に精造あれ。

×　×

最後に同方面の行政官に御願ひしたいのは東京に於ける美術界の紛爭の原因骨子を充分と研究され、少しともこゝ新興滿洲國に於てはかゝる醜聞の無からんことを吾人は强く要求して已まないものである

然しながら吾人は今、既にその全滿美術展覽會の定期開催を前に新京美術家協會の内紛を聽くは甚だ慚愧に堪へないものであるが、これが禍根は一に行政と藝術との混合にあるものにして（今度の場合等同最高行政府にはその人なきや）將來に於てはかゝることのなき樣、今にしてその根本方策の樹立こそ緊急事ではあるまいか、と推意するものである。

試作

松尾小女郎

鳥籠に幸福さうな二號邸

戀人の時代を見入る妻の膝

煤煙のうとんじられる春が來る

花電車誰れ言ふとなく人の波

證溫器ばつたり合つた目の濕み

（一風氏の長男を見舞ふ）

八月目を乳房無性に張つて來る

（一風氏令息の死を悼む）

しんみりと別れも出來ぬ歲で逝き

そむいてはならじ河原の地藏尊

□

淺ましい婆女へ北の風

二日醉隱し切れない誤字になり

左遷とは書かねど山の新任地

支那料理なれならと言ふ箸を持ち

純喫茶春の疲れを誘はれる

一と七日忘れて居たい喫ひ膝

居て欲しい人へ進める茶の臺

ベレー帽この寒空へ役立たず

豫算内狹く暖房へ上衣脫ぐ

理解してくれる兄にも戀があり

二次會へ步調の揃ふ平社員正

喜撰月給の赦す範圍なり

上衣脫ぐ社員がふへてビルも

春資產などなけれど兄として意見

演習の上衣へ見せる春の汗

國を出る時や

大塚まさを

國を出る時きや
お母に云うた
金ぐら　かづいて
嫁つれて

かへる　かへると
五年、六年
生きてゐるかや
いとしの母よ

ながれ　ながれて
この世のはてで
うえて　泣くとは
思はなんだ

凧

野田鐵郎

來る天長節には協和會の主催を以て奉祝凧揚大會が催さるといふ、まことに結構なうれしい話である。新京における凧揚會は昨年の天長節は滿鐵社會係の主催の下に大々的に擧行せられたのが最初でけである。本年はその第二回目をなすわみにもかゝはらず豫想以上の盛大さで、觀る者揚げる者主催する者何れも愉快な一日を過ごし、樂しい思ひ出を殘した本年は更にその盛大さを加へることであらう。

凧といふ聲を聞くと私は何だか體の内にゾク〳〵とうれしいもの感じる。私は幼い頃から凧きちがひであり、凧の虫であつた。大人になつても未だにその氣分が拔けないとみえる。凧に關しては色々な懷しい思ひ出の數々を私はもつてゐる。みんな愉快な思ひ出ばかりである。私は常に體に似合はぬ大きな凧を揚げた。そしてその凧の大きさも私の體の成長と共に大きくなり、小學上級生の頃には二疊敷の大ものを愛用したものである。赤地に肉太の白字で、墨の輪廓も鮮やかに「祝」といふ字が書いてあつた。高等學校の學生の頃、久し振りにその昔懷しい大凧を引張り出して、虫の喰つた痕を修繕して揚げたこともあつた。

大凧は本人の威容（？）を示す表看板で、いはゞ戰闘艦のやうなものである。その外に驅逐艦や水雷艇に相富する樣々の小凧をもつこともその當時の私達の習慣であつた。竹と紙と糊と赤インキとの中に沒入して、毎日色々と工夫しては「より性能の良き凧」をこしらへるのに夢中になり竹を削づると一緒に自分の指までも削つてしまつたことや凧が揚げたくてたまらないときは、小雨の中でも揚げて笑はれたり叱られたりしたことなども懷しい思ひ出の一つ一つである。

□

凧は大きいのに限る。大空に春風を切つてビーンとうなる凧。碧空に二重三重の長い尾を引いて悠々泰然と下界を睥睨する凧。凧揚げは發育盛りの男の子にとつて最も好ましい遊びの一つである。活潑勇壯、健康、明朗、濶達、進取、伸暢、さういつた言葉や觀念はぴつたりとこの凧揚げる遊戯のもつ性質に當てはまつてゐるやうに私は何時も考へる。廣い野、高い天、大きな自然、その大きな自然の中へ一葉の凧、一筋の糸を中介として自己を沒入せしめる。凧は天を翔り、糸は風を切り人は地を走る。限りない自然の中に融け込み、自然の兒としての喜びを心ゆくまで味はふ、この喜びこそは凧を揚げる當の童心のみが知る心境である。

更に凧には唯我獨尊的は所があり、鬪爭的な所がある。他のものには關せず焉といつた顏つきで大空に唯獨り悠々として揚がる凧、その凧を繰る唯獨りの我、さういつた氣持は前者の心理を表はすものであり、凧を揚げる以上は常に他人よりも大きな凧、他人よりも高く揚がる凧といふことを先づ考へたがる心理、やして紙尾の奪ひ合ひや糸の切り合ひを行ふ凧合戰は後者の心理を表はすものである。伸び〳〵と發育盛りの子供に剛毅不撓の精神を叩き込むためには時にこういつた氣分を味はゝせることも亦必要であらう。

□

私は子供に對して凧揚げを奬勵する。殊に滿洲においては長い冬ごもりから解放せられたこの春の時期において、大きな凧を威勢よくブン〳〵伸び〳〵とした氣持で成たけ大空にうならせ、滿洲に雄飛する日本人第二世の意氣を示すことは、子供の遊びとして最も好ましいことであると私は思ふ。滿洲の空はあくまで高く、滿洲の野はあくまで廣い。蒙古風は威勢よく吹く凧を揭げるにはもつてこいである。毎年の天長節奉祝凧揭大會が益々盛になり、そしてこの大會を通じて一般の凧揚げが益々盛に釀成せられんことを私は希望してやまないのである。（一二、四、一〇）

川柳募集吟

編輯局選

「日直」

日直へ子供を伴れた科長が來　左門

日直うるさく受話器とり上げる　仙候

日直へ雨は恨みも慾もなし　茶平

日直は子供に不滿ないゝ日和　一風

日直のたんび將棋が巧くなり　喜代司

日直へ電話があつて落着かず　美規緒

日直へ出前つれなく歸るなり　喜貫坊

日直の眞面目を社長ほめてくれ　杜夢

日直へ窓から春の陽が誘ひ　倭文東

退屈な息を日直部屋に見せ　完田實

日直のわびしさ小使室の猫　一夫

日直の眼に氣ざわりなキネマ館　三助

いゝ天氣だと日直のひとり言　勝美

日直へ氣懸りになる嫁が居り　曉村

日直へ余りに惜しい日本晴れ　同人

日直は豪雨を小氣味よく眺め　眠半

日直へ夜食とどける妻若し　都一

日直が小癪に障る滿開時　茶平

日直へ妻子淋しく映畫を見　柳片

日直へことさら目立つ二人連れ　三助

日直にもうだまされぬヒステリー　すみ

口笛に春をたゝへる日直日　豚母

日直日忘れずに碁石持つて來る　柳片

日直の無理も默つて聽いた彼　一風

月末の日直窓は春の色　喜代司

日直へ無沙汰を詫びるなぐりがき　三休

獨身ぢやからと日直替らされ　同人

初めての日直困る事ばかり　喜貫坊

日直の閑を見拔いた新妻の聲　すみ

日直にチト面倒な電信紙　左門

日直の眼は新聞へあきた色　同人

日直室來る氣輕さの碁の仇　美規緒

春の日をたゝへ日直の茶をすゝり　一夫

交代が遲い電話へ腹を立て　曉村

日直と知つて朝から妓の電話　仙涙

日直の雨に心の靜さも晴れ　沒法子

（雜吟）　佳作

○興安大路　池田曉村

合服は或る日の雪におどかされ

○名古屋　星野兄兄

灰血の汚れを圍む夜の話

○山海關　上倉都一

氣忙しく四月を待てるランドセル

○興亞街　竹內左門

恰好でパパに教へる電爆機

○老松町　吉原井砂緒

雛祭毛糸を脫いだ子の春着

春寒ふ坐り直して雀燒く

氣輕うに世が渡りたい二十六

金髮をすく手さばきに春の風

五客

○興安大路　上倉泥柳

子の寢息窓一杯に日本晴れ

○崇智胡同　小西喜かく

お化粧ののらぬ産毛をなでてみる

○興亞街　竹內左門

行き倒れ注射の跡でそれと知り

○名古屋　星野兄兄

定宿に寛ろぐ雨の小商人

通學が一列になる道普請

人位

○名古屋　星野兄兄

太陽を眞正面に步く朝

地位

○興安大路　上倉泥柳

横町に猫かのびてるいゝ日向

天位

○名古屋　星野兄兄

春と云ふ丘から蝶のたわむれる

追軸

俳句の領域を目し川柳としての型をそなへた叙景川柳の持つ力だ。老練な作句法に敬意を表す

手のとゞく四月新京の雪景色

引越しを進める樣に家計簿

妻の痔へ湯治の金の欲しい夜

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△昭和維新（四月號）新黨樹立運動を衝く、注意すべき封建主義の殘留物、亡國政治と興國政治等この一黨の立場からする時論があつめられてある（東京市赤坂區青山北町四ノ十三政黨解消聯盟、半一圓）

△舊詩歌謠雜記（滿洲帝國國民文庫第二十六集）これは舊形式に盛つた滿洲國の文學雜集、古い形式の中にも新しい事象が織り込まれてゐるが興味をもつて見られる（新京東六馬路大同報社、一角）

「滿洲の風」本日休載

寫眞　ヤマトホテルに於る『豚木歌談會』の寫眞が出來ましたから御申込者は社までお出で下さい

滿鐵、有事への備へ 社員に射撃訓練

男子には小銃、女子には拳銃 生命線確保に萬全

銃後の守りへ總動員

平時に在りては滿洲開發の大使命を負ひて一意業務に專心し、一朝有事の場合は皇軍後續部隊として直ちに銃劍をとつて生命線確保の重責に任じ少くとも滿洲國內に於ける治安維持と生命財産の保護を一手に引受けるものは滿鐵社員でなくてはならぬといふ建前から滿鐵福祉課では、過般來滿洲國內勤務社員中滿四十歳以下の日系男子社員軍事未教育社員は小銃を女子社員は拳銃射撃の練習を行ることゝなり小銃約一萬四千挺、拳銃は四千六百挺を購入し近く彈藥の準備つき次第實行されるものと見られてゐる、而して男子社員は一人當り一ヶ年小銃彈四十發、女子社員は一人當り一ヶ年拳銃彈約二十發を支給し教官指導の下に練習を行ふものであつて、これにより平常射撃の練習を中心として廣汎且つ不斷に秩序ある團體訓練となるので延ひては男女を問はず一般在滿同胞にまで及ばさうといふ意圖を有してゐる、なほ關係箇所は大連本社を首め新京事務局、撫順炭鑛事務所、沿線各地方事務所鐵路局等二十四ヶ所で射撃場は社線沿線十六ヶ所、國線沿線三十五ヶ所都合五十一ヶ所に設けられる筈である

滴道炭礦に火災 死傷者數名を出す

滿炭本社への入電によれば、十四日午後六時密山滴道炭礦の地下作業所において火災を起し、火藥爆發、滿炭社員日本人二名死亡、三名負傷、滿洲人工夫八名死亡したほか眞田組日本人一名死亡、一名負傷した、火災の原因其他については未だ詳細不明であるが自然爆發でないため被害は比較的僅少とみられてゐる、滿炭では善後措置を講ずるため光安庶務係主任および採炭課員五名が十五日午前十時半臨時飛行機で現地へ向け出發し粟野常務理事も十五日あじあで現地に向つた、また右死亡者に對しては現地で社葬に附し死亡者の遺族および負傷者に對しても適當の處置をとることゝなつた、判明せる被害者の氏名は左の如くである

△滿炭社員 死亡者 菊池亮一、坂井清太郎 負傷者 石井忠吾、木村定男、品川長作

△眞田組 死亡者 宮澤某

なほ菊池亮一氏は福岡縣浮羽郡生れ、三井工業學校中途退學して滿炭採鑛に本年三月入つたばかりである、行年三十三才、本社調査課主任菅原二郎君は同君の實弟である、坂井清太郎君は新潟縣蒲原郡生れ康德三年八月除隊後警備員として入社、行年廿五才である【寫眞は坂井君】

後醍醐天皇忌辰に大正寺法要

曹洞宗大本山總持寺に於ては四月十六日を中心に前後二週間に亘り千古不世出の英帝に在します後醍醐天皇六百回の忌辰を迎へ御遠忌法要を嚴修し奉ることとなり、市內曙町大正寺では來る十八日午後一時より建武中興の御偉業六百年を記念し奉るべく法要を修行することとなつた

花輪咲子さん來滿

【大連國通】昭和八年熱河戰のとき張海鵬將軍麾下の滿洲軍に男裝の女醫として活躍した花輪咲子さんは、陣中で得た病を內地で癒し十五日午後入港の「うらる丸」で懷しい滿洲に歸つて來た、新京老松町肥後氏宅に向ふ豫定

惡ブローカー捕る

原籍奈良縣もと室町ビルで働いてゐた和田岩次郎(三十)は賭博、竊盜、業務橫領と前科二犯を有する强かもので新京刑務所を出て以來ブローカーを營んでゐたが、其後不審の點が多々あるので九日谷本成松、財前、各刑事が本署に引致嚴重取調べたところ木村寫眞店、櫻村寫眞店、東家質店、丸正質店、中谷時計店より寫眞機、時計を修理するからと云つては引き出して質屋に入れ費消してゐた數々の惡業を自白した、被害高は千五百圓に上つてゐる、尙本人は妻を朝鮮に酌婦に賣りとばした事のある全く手に負へない因業者である

當つた一萬圓! 孝子の頭に"福"宿る 頭彩摑んだ幸運のボーイ君

彩票、新京にたつた一枚落ちた第卅七回福民獎券、自分の手にはまた外ずれたかと思ふと果たして一たい何處の幸運者に舞ひ落ちたかと氣にかゝる—氣にかゝるのは誰しも同じ人情だが、こんどは早くも此の幸運者が判明して春風の樣に快い話題を投げてゐる、此の吾が世の春を一身に受けてゐる人は東五條通り權太商店に長らく實直に働いてゐる火災保險部勸誘員鄭亘川氏の其また親孝行で評判の息子さん鄭氏といふ今年十八才になる市內某洋服店のボーイさんだ、日頃眞面目に働いてやつと貯蓄した血と汗の結晶大枚一圓を投じて泰成號より買つた丙號の一一、三七七號、紛れもない頭彩の一萬圓、夢が現實となつた喜びに一家を擧げて大騷ぎとはとにかくお目出度いこと、これから長年苦勞した兩親に充分孝養を盡すと共に來る二十五日にはお父さんの主家である權太商店の主人さん以下全店員を招いて開花に於て盛大な祝賀宴を開催するとは羨しい話ではある

山內前電々總裁から挨拶電

前電々總裁山內靜夫氏から十五日左の挨拶電があつた

只今內地に上陸す在滿中の御後援と御厚誼を深謝し併せて貴社の御發展を祈る尙貴紙を通じ日滿各位によろしくお傳へを乞ふ 山內靜夫

敷島高女生徒南嶺へ遠足

新京敷島高等女學校では來る二十日植樹節の當日全校生徒參列のため南嶺に遠足する

旅行團の報告會

敷島高等女學校第五學年の修學旅行團は十四日無事歸校したが來る二十一日午後一時から全校生徒に報告會を催す

長崎縣人會總會

長崎縣人會では十六日午後七時から記念公會堂にて總會を開催する

運送業打合會

新京運送業組合では十五日午後七時から記念公會堂にて通關淸算會社に關する業務上の打合せ會を開催した

西本願寺法會

西本願寺では十五、六兩日午後二時から祖師忌法會を營んでゐる

協和會職員と會社員座談會

協和會首都本部では十五日午後四時半から軍人會館で協和會職員と各特殊會社中堅社員との座談會を開催した

カフェー松竹の新入麗人群來社

日本橋通りカフェー松竹では今度店主友淸氏の鄕里から新らしい美女群が來京したので十五日友淸氏同伴挨拶に來社した、新來の人々はすみれ、富士子、都、マリコ、瀧江、珠美、彌生、勢津子等々である

民草を御軫念 鹽原書記官を南島に御差遣

【東京國通】畏き邊りでは絕えず民草の上を御軫念あらせられるが、宮內省では有難き大御心を體してこの度官房課勤務の鹽原宮內書記官を南洋諸島およびフイリッピンに出張せしめ、各地の民情、植民狀況などを視察せしめ、その他各施設などを見學せしめることゝなり十四日出張を命ぜられた、同書記官は廿五日午前十一時橫濱解纜の山城丸にて出發、パラオ、サイパン、ヤツプ諸島を經てフイリッピンに赴き更に香港に渡り、ついで臺灣の一部を視察したるのち、五月廿日白山丸にて神戶入港歸京の豫定である

日本橋通りの街燈照明改裝 秋祭り迄に面目一新

附屬地商店街にて最大の幅員を有する道路として、また城內に通ずる幹線として目拔きの日本橋通りは從來銀行、會社等の大建築物のため商店街としては些か淋しさを免かれず、その繁榮を吉野町乃至祝町を中心とする一帶に奪はれてゐる感がないでもなかつたが、新市街方面の異常な發展を目前にして附屬地の繁榮を維持する上に於ても、かつまた國都の表玄關に當り觀光旅客に第一に印象づける都市美の觀點から言つても、その兩側店舖の近代的改裝乃至街頭の明朗化は焦眉の急とされており、日本橋町內會では最近に至り自發的に此の改修計畫を樹立し寄々協議中であつたが、さる三月末の町內會總會に於て滿場一致先づ街頭照明を完全になすべく街燈建設を決議し、これが實行については町內會五區より一區二名宛の實行委員を擧げ、具體的研究をなす事となつてゐたが、その第一回委員會は十三日擧行され、宇野常吉、佐野義臣、廣本光治、石黑仙次郎、西山庄吾、澤山勝太郎、村上照の各委員により夫々具體的實行案が附議された結果、大體次の如き案が有力視されるに至つた、卽ち日本橋通りの由緒と將來の重要性を充分認識して徒らに其の場凌ぎの姑息なる手段を講ぜず恒久的に充分なる施設をなす觀點の下に經費約三萬圓にて驛前より日本橋畔に至る千三百米の間に廿五米間隔をもつて片道五十本都合百本の大街燈を建設せんとするものであり、遲くも今秋の神京神社大祭までには完成して不夜城を現出し日本橋通りを名實ともに一新せんとするものである

半島人窃盗捕る

本年一月頃より市內各所に頻々として路上の自轉車が盜まれるので十五日午後四時三十分頃密行警戒中、三笠町三丁目益豐質店前路上に於て擧動不審の一半島人が現れたのを誰何、取調べたところ言語を曖昧にして逃亡せんとしたので本署に同行し嚴重取調べたら、本籍朝鮮黃海道黃州郡黃州面濟漢里、住所不定、無職李德順(廿七)で本年一月十五日頃より四月十日頃に至る間市內に於て毛布三枚及自轉車十一台、時價四百圓窃取した事を一切自白した、餘罪相當なる見込で目下嚴重取調べ中

王匪逮捕に對し皇帝陛下優渥なる御言葉

軍政部大臣は去る四月十日匪首王鳳閣等の逮捕を皇帝陛下に上奏したところ

我カ滿洲國ハ建國日尙ホ淺キニ拘ラス治安狀態漸次恢復シ遂ニ永年東邊道ヲ擾亂シ剰ヘ我カ國ノ破壞サヘ陰謀セル匪首王鳳閣ヲ逮捕セルハ軍政部大臣並ニ最高顧問及ヒ顧問各位ノ適切ナル指導ト將士成其ノ職責ヲ完ウセシニ依ルモノニシテ良ク朕カ懷ニ適ヘリ

との優渥なる御言葉を賜つたので、軍政部大臣は直ちに今次王鳳閣匪逮捕されたるは將兵一同の努力によるものと雖も、御稜威の賜に外ならず、臣等は今後尙一層努力し以て聖慮に副ひ奉らんことを期すと奉答して退下した

天長節祝賀會

四月二十九日天長節祝賀宴は新京總領事代理、新京特別市長、滿鐵新京事務局地方課長の三名主催にて同日午前十時半から新京記念公會堂に於て開催されるが、會費一圓、廿八日午後四時までに滿鐵新京事務局地方課庶務係(電二—二〇一三)へ申込まれたいと

色づく草に、早くも野遊會の申込み "去年より多い"と西公園ホクく

新京西公園ではいよく十六日から二錢の入園料を徵收することゝなつたが、公園內の誠忠碑前、海軍記念碑前、潭月池南等の廣場の草も少しづつ青味を加へてきたので例年のやうに早くも野遊會の申込みがあとからあとへと續いてゐる、今までの申込みは五月十六日海軍記念碑前岡山縣人會、誠忠碑前瓦斯會社、五月廿三日海軍記念碑前新京鐵道工場、五月卅日海軍記念碑前島名福十郎氏誠忠碑前佐賀縣人會等で前年より申込は多いやうだと公園事務所ではほくくしてゐる

三月中檢擧率

三月中に於ける新京署管內及管外の檢擧率は左の如く管內七割强、管外八割强の頗る優秀なる成績を擧げてゐる

	犯罪件數	檢擧件數
放火の罪	一	一
文書僞造の罪	二	二
賭博の罪	二	二
殺人の罪	一	
過失傷害の罪	一	一
竊盜の罪	二四五	一八八
强盜の罪	二	二
詐欺及恐喝の罪		

"微力乍ら碎身" 柴崎總領事代理着任

新任新京總領事代理柴崎白尾氏は十五日午後六時二十分着「あじあ」で靜子夫人、長女磯谷孃(二二)次女滿里孃(一九)を同伴着任した、驛頭には林出書記官、花輪、中島兩司法領事、藤島署長、金警察總監、井出中佐その他官民多數の出迎へあり、直ちに總領事館構內官舍に入つたが、驛頭で左の如く語つた

何を申しましても全面的治法撤廢期を目捷に控へてゐる事ですから微力ながら獻身的に御奉公いたしたいと決心して參りました、何分市民各位にも貴紙を通じてよろしく御傳へ下さい【寫眞は驛頭にて】

"摘發しておいて新規契約とは……" 盜聽防止の一石二鳥

盜聽件數3550件

ラヂオ界の肅正淨化、不正聽取者の摘發を目指し「ラヂオは屆けて聽きませう」の標語をスローガンに全滿的に行はれた電々會社のラヂオ盜聽防止運動は一ヶ月に亘つて續行され十五日を以つて終了したが、この間新京市內に於て摘發された不正聽取件數は實に三千四百五十件、市外は百件で合計三千五百五十件に上つた、社員の涙ぐましい活躍によつて摘發されたこの件數は直に新規契約者として加入されたところから遂に新京管理局管內に於けるラヂオ聽取者は第二位の奉天を驅して從來の一萬二百五十から一躍一萬三千八百となつた譯で、初めての試みラヂオ盜聽防止運動は大きな收穫を齎らしたことを如實に物語つてゐる

"ダンサーしてゐる由 娘いづこ? 母" 別離十二年、相呼ぶ魂

十二年前に別れた愛しの吾が子が滿洲でダンサーをしてゐると聞いてその捜査願が國防婦人會新京支部に迷ひこんだ十五日國防婦人會新京支部宛に東京の櫻木せんといふ人から西崎春子(十八)さんを探して次の樣な手紙が着いて事務員を面喰はせてゐる

「前文御免下さいませ、突然御迷惑な話しをして誠にすみません、私には六才のとき別れた子供が一人あるのですが、住所が不明で案じてゐましたが、このたび滿洲から歸つた兵隊さんが言はれるのに日本から行つてダンサーをしてゐるさうです、それでダンサーは全部國防婦人會に入つてゐるから國防婦人會に問ひ合せると判るだらうとのことで飛び立つ思ひで手紙をしたわけです、恐れ入りますが調べて下さいませ後略」

封書の中には十二年間の親の想ひをこめた親展書が同封してあり判明したら本人に渡して下さいと書いてある、瞼の母を求めてステップを踏む西崎さんは何處にゐるか?

滿鐵實地調査委員會 哈市で會合

滿鐵社員會奧地福祉施設調査委員會は黑河方面調査委員(北海、黑河班長安部)牡丹江方面調査委員(牡丹江、林口、鹿道班長八木)錦州方面調査委員(錦州、赤峰、彰武班長田中)チ、ハル方面調査委員(洮南、チ、ハル、博克圖班長里村)等に手分けして十日本格的に現地調査に乘り出したが、各班は十五日中に哈爾濱に集結し十六日十七日兩日午前九時から哈爾濱鐵路俱樂部にて實地調査に基き委員會を開催することとなつたが、委員の顏振れは住宅施設分科委員會幹事里村英雄氏以下委員十一名教育施設分科委員會幹事安部愼一氏以下委員十名、衞生施設分科委員會幹事八木伊勢吉氏以下委員十六名、物資配給施設分科委員會幹事戶谷泉也氏以下委員十名體育施設分科委員會幹事吉村賢義氏以下委員十名、慰藉其他分科委員會幹事田中幸雄氏以下委員十二名等にて委員會の結果により今まで不便不自由をかこつてゐた奧地社員に一大福祉が齎らされるものと頗る期待されてゐる

交通部の內海企劃科長はビリケンの尊稱がある ロイド眼鏡をかけて粹なネクタイを結んでゐるがユーモラスな應對振りが好印象を與へるらしい、このビリケンさん宴會では面白、おかしく座持の名取りとも聞く部內でも面白い存在で民衆と最も密接な關係を有つ郵政事業の圓滑な發達には、岡本業務科長の如き仕事好きと脣齒輔車の名コンビであらう、一度アノ方面の座持振りがみたいものだとは新參者の望むところか

訂正 彩票當選番號二彩(三三六二〇)とあるは(三三六三〇)の誤りにつき訂正

懸賞 映畫化 上演

髑髏組

林杢兵衛

金子士郎畫

(六十一)

惡縁（八）

無論、客の後を追ふもの……」と思ふとそうでなく、狡さうな目を四邊に配つて、易者は拾つた財布を易本の下に窃つと匿した。

猫ばゝをきめる魂膽らしい。

凝つと此の樣子を見てゐたお峰。

（將來天地神明に誓つて盜心は起すまい）

と、固く心の底に封じ込んだ筈のお峰だが、急場の打開が出來ない今の場合、背に腹は替へられなかつたものか、飜然、黒猫の昔に返つて、此の不德な易者に一泡吹かせてやる氣になつた。

何喰はぬ顏で易者の前に立つたお峰

「一寸觀て頂きますわ」

「さア〳〵、ずつと前へお進みなさい」

易者は、高慢ちきな顏つきで天眼鏡を持つた。

「お手を」

云はれるまゝにお峰は左の手を差し伸ばした。

「右を……」

易者は勿體らしく首を振つた。

（どうせ的中りッこはありやしない）

でんで頭から、馬鹿にしてかゝつたお峰だが、目的の前に選んだ手段だ。云はれるがまゝに右手を出した。

易者は、天眼鏡の下にその掌を映し出して仰山に、

「ふーむ、とりやア大した運勢だ。あなたは只今のところ大變お困りのやうだが……」

如何にも尤もらしく云ふその顏が、お峰はとても可笑しかつた。

（馬鹿な、自身の此の困窮を見たら、易者でなくともさう云ふだらう）とは、心のうち

「お察しの通り、今本當に困つてゐるんですけれど、先へ行つて何かいゝことでもありますか知ら」

「ありますとも。さう遠い先ではありません、近いうちに大金の這入る相が現はれてゐますよ」

お峰は流石に驚いた。

「なる程よく的中りますわ、大金の這入る當はあるのですけれど、それがどうかと思ひまして……」

「いや、御心配はありません、必ず這入りますよ。第一あなたは大變正直なお方のやうだから……。それもちやんと手相に現はれてゐます」

「おほゝゝさうで御座いませうか。その他に何か……もつとよく觀て下さい」

「では今度は左の手を……」

其の時、ちらと目をくれると、見臺の隅に置かれてある易本の下に、先刻の財布が確かに匿されてある。

左り手と取り替へる絶好の機會をお峰は見逃さなかつた。

「左りのお手に依つても、矢張り將來の御運はよろしい方ぢや。たゞ病氣にお氣をつけなさいよ」

「どうも有難う存じます。では此處へ見料を置きます」

お峰はその儘、後をも見返らず急いで離つた。

易者は、その後姿が士[illegible]の角を曲つて行くのを待つて、窃つと易本の下へ手をやつた。

「おや、ない！」

狼狽て易者は、そこら中を探し始めた。無い。確かに易本の下へ入れておいた筈の財布がない。

「今の女だ！」

易者は店を捨てゝ駆け出した。

「泥棒だ！」

「なに、泥棒だと？」

彌次馬が忽ち集まつて、易者のあとからついて走つた。

丁度その時、岡ッ引の矢の倉茂十が、ある重大事件の探査で此の方面に出張つてゐた。その歸り途に丁度此の騒ぎ。

矢の倉茂十の職業意識が、忽ち敏活に働きかけた。